

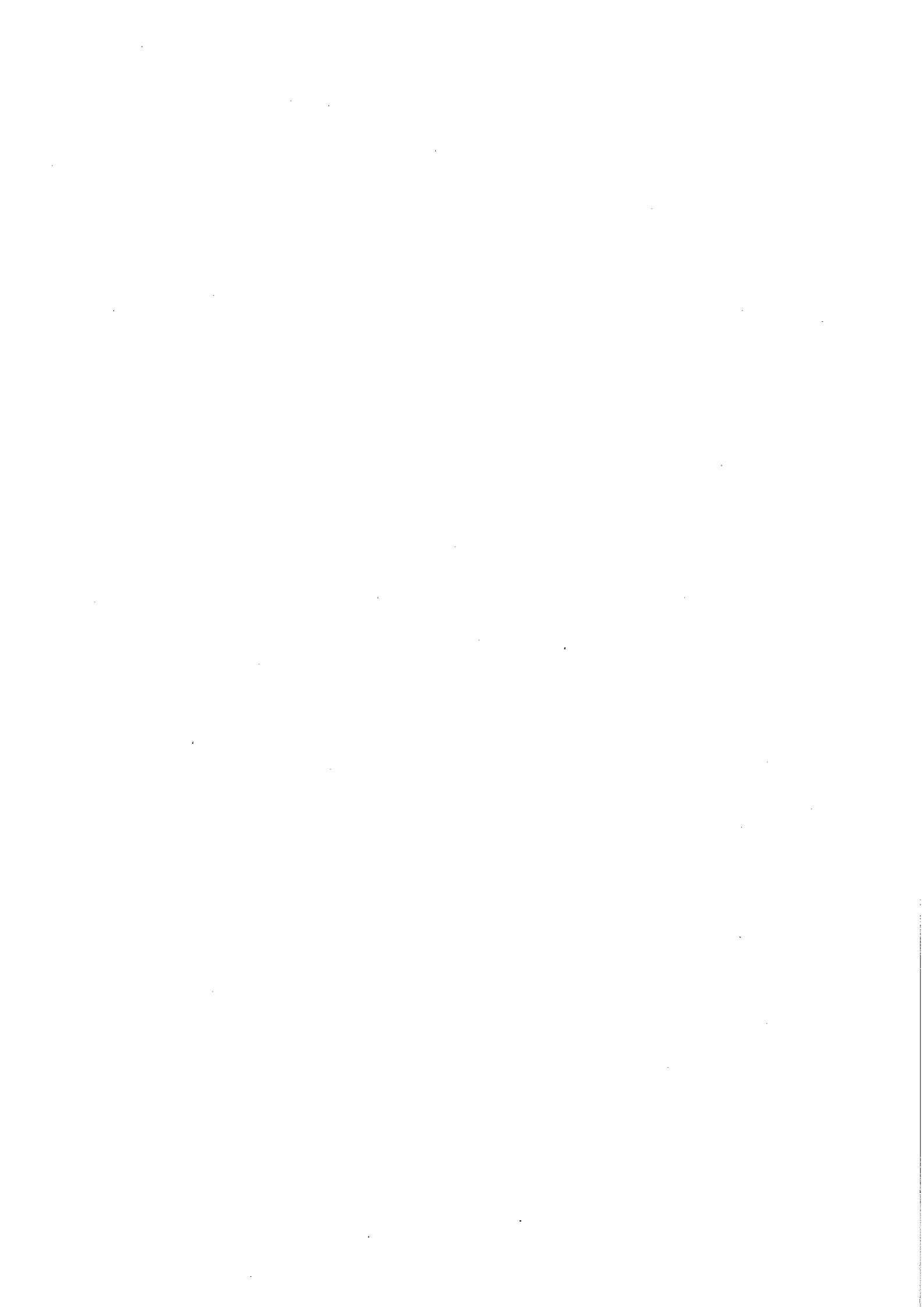
環境基本計画策定に係る
アンケート(市民、事業者、児童生徒)調査報告書

平成 26 年 10 月

花 巻 市

目 次

第 1 章 調査概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査方法	1
1.3 回収結果	1
第 2 章 市民アンケート調査	2
2.1 回答者の属性	2
2.2 地域の環境について	5
2.3 環境に配慮した行動について	19
2.4 行政に望む施策について	28
2.5 事業者に望む行動について	31
2.6 望ましい花巻市について	32
2.7 自由意見	33
2.8 まとめ	36
第 3 章 事業者アンケート調査	37
3.1 回答事業者の属性	37
3.2 環境保全に対する考え方について	40
3.3 環境保全行動への取り組み状況などについて	42
3.4 環境保全施策に対する事業所の役割や、行政に対する要望などについて ..	53
3.5 自由意見	55
3.6 まとめ	56
第 4 章 小学生アンケート調査	57
第 5 章 中学生アンケート調査	70
5.1 地域の環境の状況について	70
5.2 環境問題に対するこれまでの取り組みについて	86
5.3 まとめ	93
資 料 集	95
市民自由意見一覧	96



第1章 調査概要

1.1 調査の目的

花巻市では、現在の「花巻市環境基本計画」の計画期間が平成27年度で終了することから、新計画の策定に向けて花巻市の現状について見直し作業を進めています。

このアンケートは、計画づくりにあたり、日頃花巻市民の皆様が環境に対してどのように感じているのか、感じ方の変化はあるのかなどについてアンケートを通じて参画いただき、「花巻市」の環境をより良くするための検討資料とさせていただくことを目的としたものです。

1.2 調査方法

(1) 市民アンケート

調査対象：一般市民2,000人

抽出方法：花巻市民から16歳以上の男女2,000人を無作為抽出

調査方法：郵送による調査票の配付、回収調査

調査項目：環境に対する満足度、地域環境の現状、地域環境に対する満足度、国際的環境課題に対する意識、望ましい環境像、環境配慮行動に対する意識、行政に望む施策等。

(2) 事業者アンケート

調査対象：市内200事業者

抽出方法：無作為抽出

調査方法：郵送による調査票の配付、回収調査

調査項目：事業者としての環境保全意識、廃棄物対策、リサイクルの実施状況、地域環境への貢献意識等。

(3) 小中学生アンケート

調査対象：市内小学4年生、中学2年生全員

調査方法：教育委員会(学校)を通じた調査票配付による記入調査

調査項目：環境に関する関心や行動

1.3 回収結果

アンケート対象	配付枚数	回収枚数	回収率
市民	2,000 (2,000)	716 (665)	36% (33%)
事業者	200 (200)	101 (101)	51% (51%)
小学生	868 (968)	840 (952)	97% (98%)
中学生	959 (993)	910 (964)	95% (97%)

注：()内は、前回(平成18年度)実施時の回収状況を示す。



第2章 市民アンケート調査

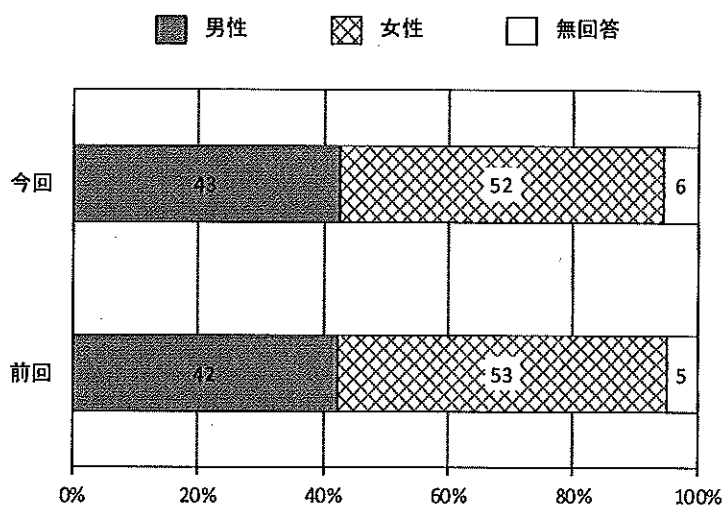
2.1 回答者の属性

(1) 性別

性別は、女性 52%、男性 43%となっている。

選択肢	件数	構成比 (%)
1 男性	305	43
2 女性	371	52
無回答	40	6
合計	716	100

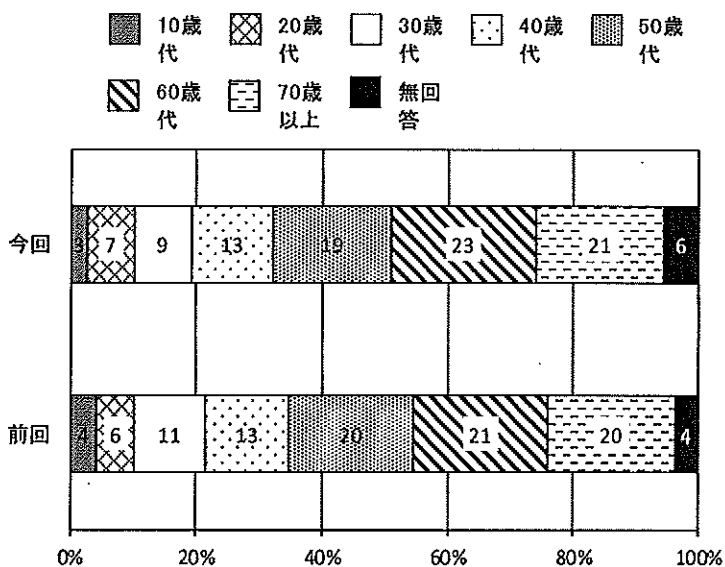
注: 構成比は、四捨五入の関係で各選択肢の計が 100%にならないことがある(以下、同様)。



(2) 年齢

年齢構成は、60歳代が約 23%、70歳代が 21%で多く、年齢層が低くなるに従い回答者数が減少している。

選択肢	件数	構成比 (%)
1 10歳代	20	3
2 20歳代	52	7
3 30歳代	66	9
4 40歳代	92	13
5 50歳代	135	19
6 60歳代	164	23
7 70歳以上	147	21
無回答	40	6
合計	716	100

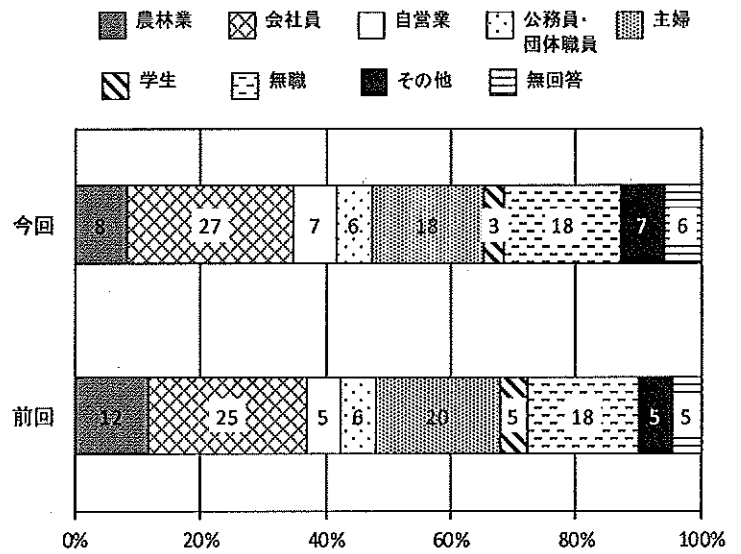


(3) 職業

職業は、「会社員」が27%で最も多く、次いで、「無職」、「主婦」が18%となっている。

選択肢	件数	構成比 (%)
1 農林業	60	8
2 会社員	192	27
3 自営業	48	7
4 公務員・団体職員	41	6
5 主婦	130	18
6 学生	24	3
7 無職	132	18
8 その他	51	7
無回答	42	6
合計	720	100

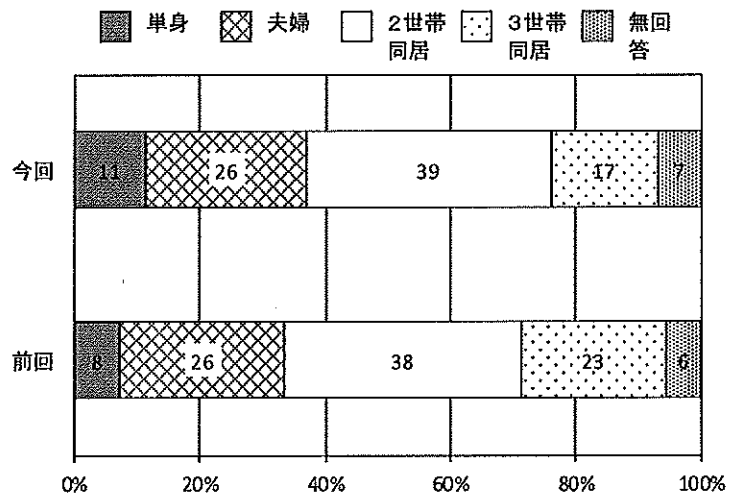
注:複数回答あり



(4) 家族構成

家族構成は、「2世帯同居」が39%で最も多く、次いで、「夫婦」が26%、「3世帯同居」が17%となっている。

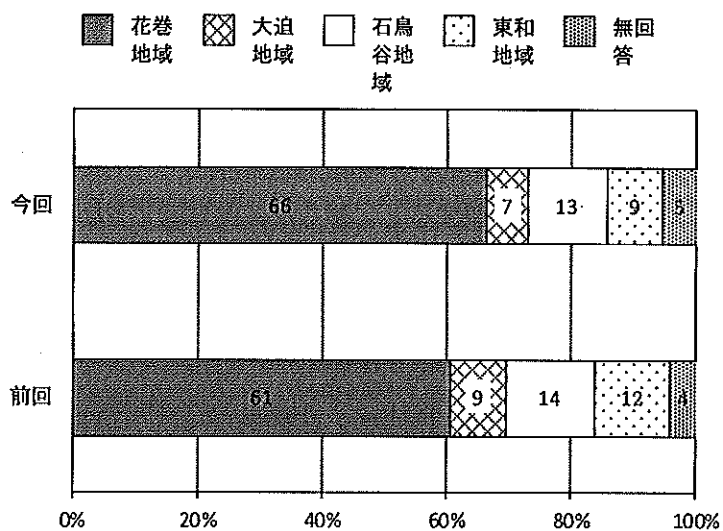
選択肢	件数	構成比 (%)
1 単身	82	11
2 夫婦	184	26
3 2世帯同居	279	39
4 3世帯同居	122	17
無回答	49	7
合計	716	100



(5) 居住地域

居住地域は、「花巻地域」が66%を占めている。

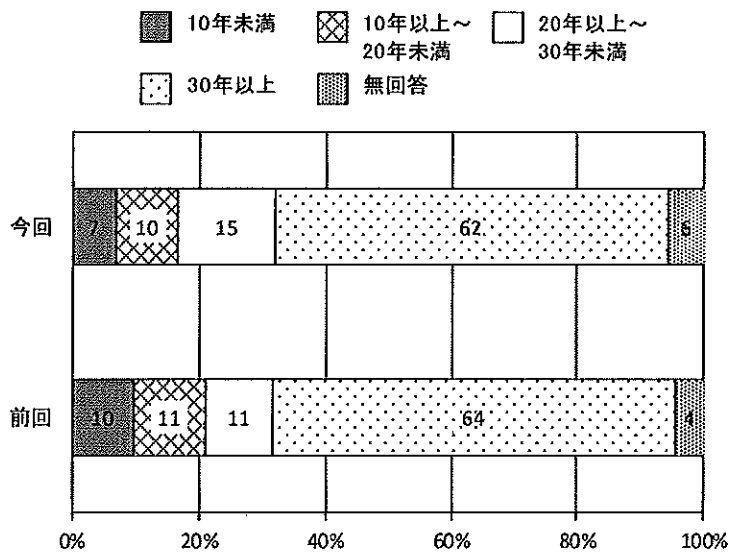
選択肢	件数	構成比 (%)
1 花巻地域	475	66
2 大迫地域	47	7
3 石鳥谷地域	91	13
4 東和地域	64	9
無回答	39	5
合計	716	100



(6) 居住年数

居住年数は、「30年以上」が62%で最も多くなっている。

選択肢	件数	構成比 (%)
1 10年未満	50	7
2 10年以上～20年未満	70	10
3 20年以上～30年未満	109	15
4 30年以上	446	62
無回答	41	6
合計	716	100



2.2 地域の環境について

【問1】あなたは、近年、身の回りの環境についてどのような実感をお持ちでしょうか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

身の回りの環境については、「変わらない」が48%で最も多いが、良くなったと感じている人の割合は「良くなった」、「やや良くなった」を合わせて30%であり、「悪くなった」、「やや悪くなった」を合わせた19%を上回っている。

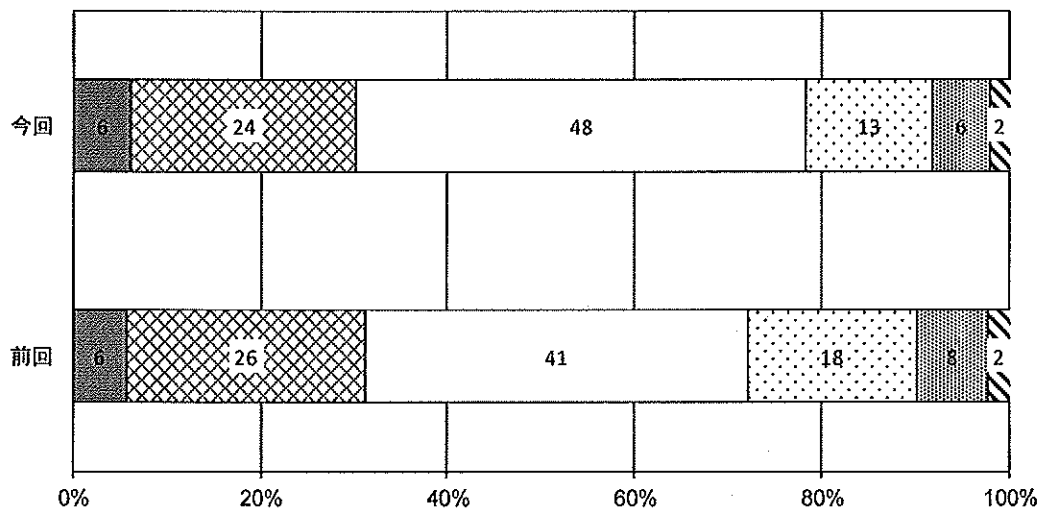
前回と比較すると、悪くなったと感じている割合が多少減少している。

集計結果

選択肢	件数	構成比(%)
1 良くなった	45	6
2 やや良くなった	172	24
3 変わらない	344	48
4 やや悪くなった	96	13
5 悪くなった	44	6
無回答	15	2
合計	716	100

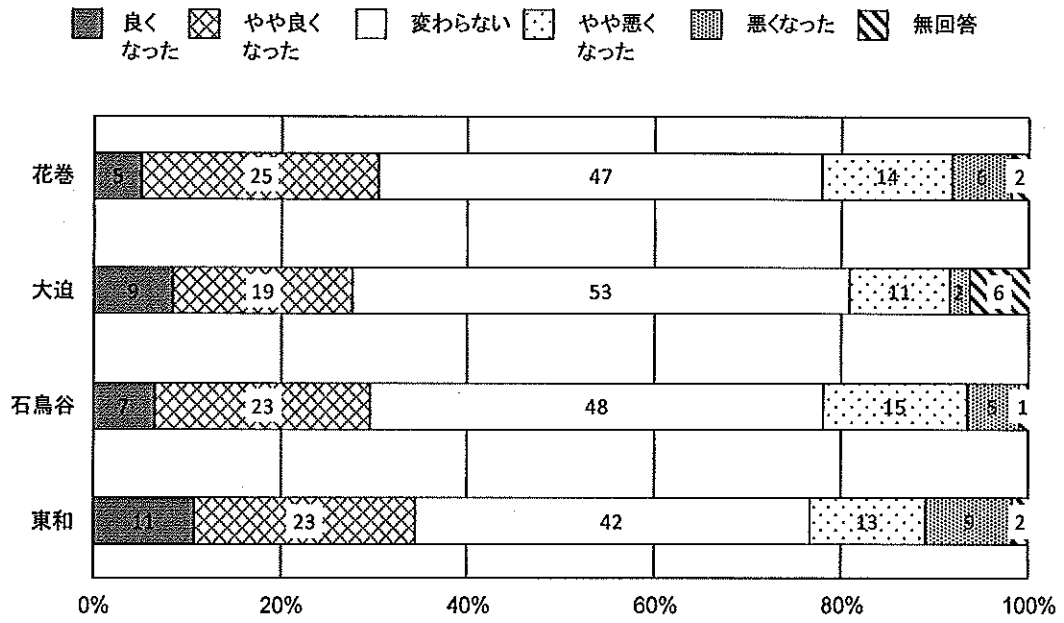
前回との比較

良くなった
 やや良くなった
 変わらない
 やや悪くなった
 悪くなった
 無回答



回答者の居住地域別に区分すると、良くなったと感じている人の割合は、東和地域で最も多くなっている。

居住地域別



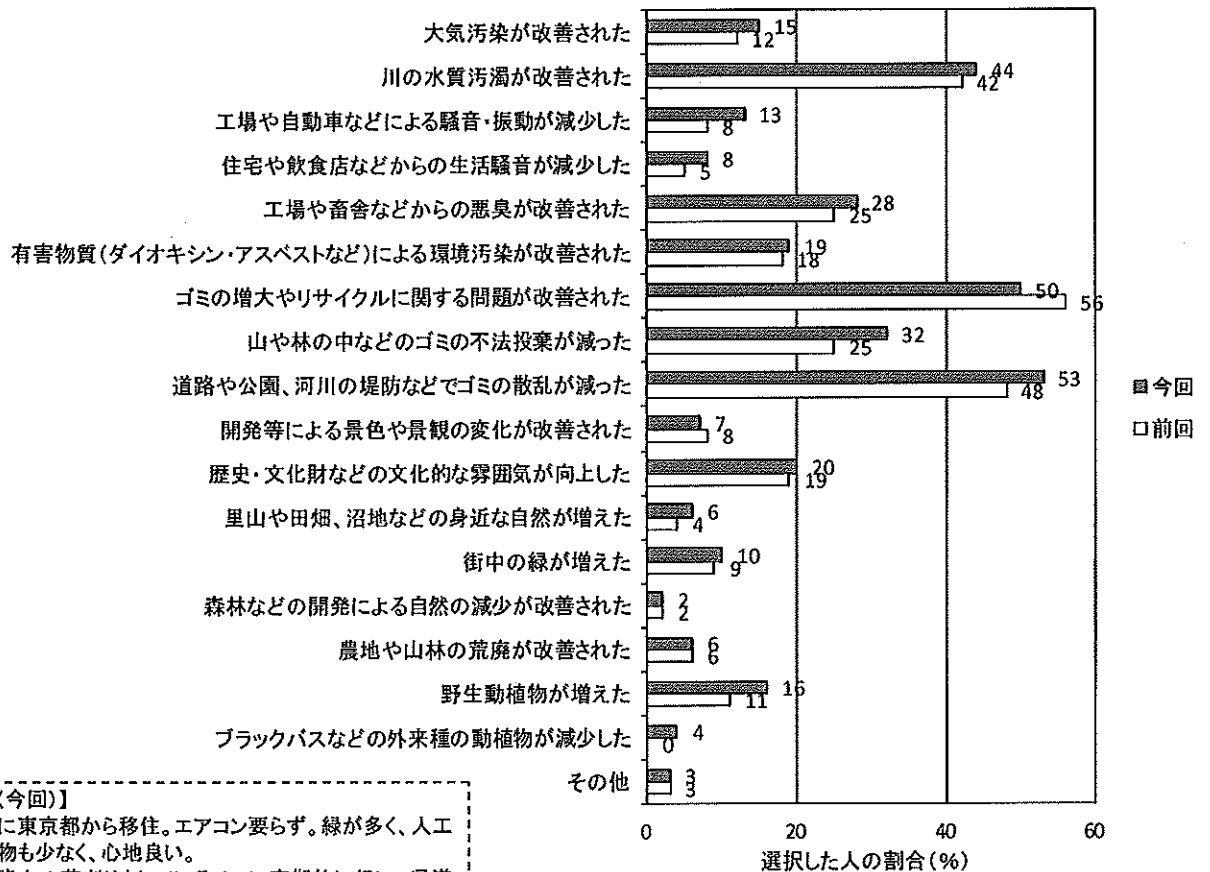
【問2】問1で「1. 良くなった」または「2. やや良くなった」とお答えの方にお聞きします。どのように環境が良くなっていると思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

良くなった環境については、「道路や公園、河川の堤防などでゴミの散乱が減った」を選択した人が53%で最も多く、次いで、「ゴミの増大やリサイクルに関する問題が改善された」の50%、「川の水質汚濁が改善された」の44%であり、これらは前回も上位3項目であった。

集計結果

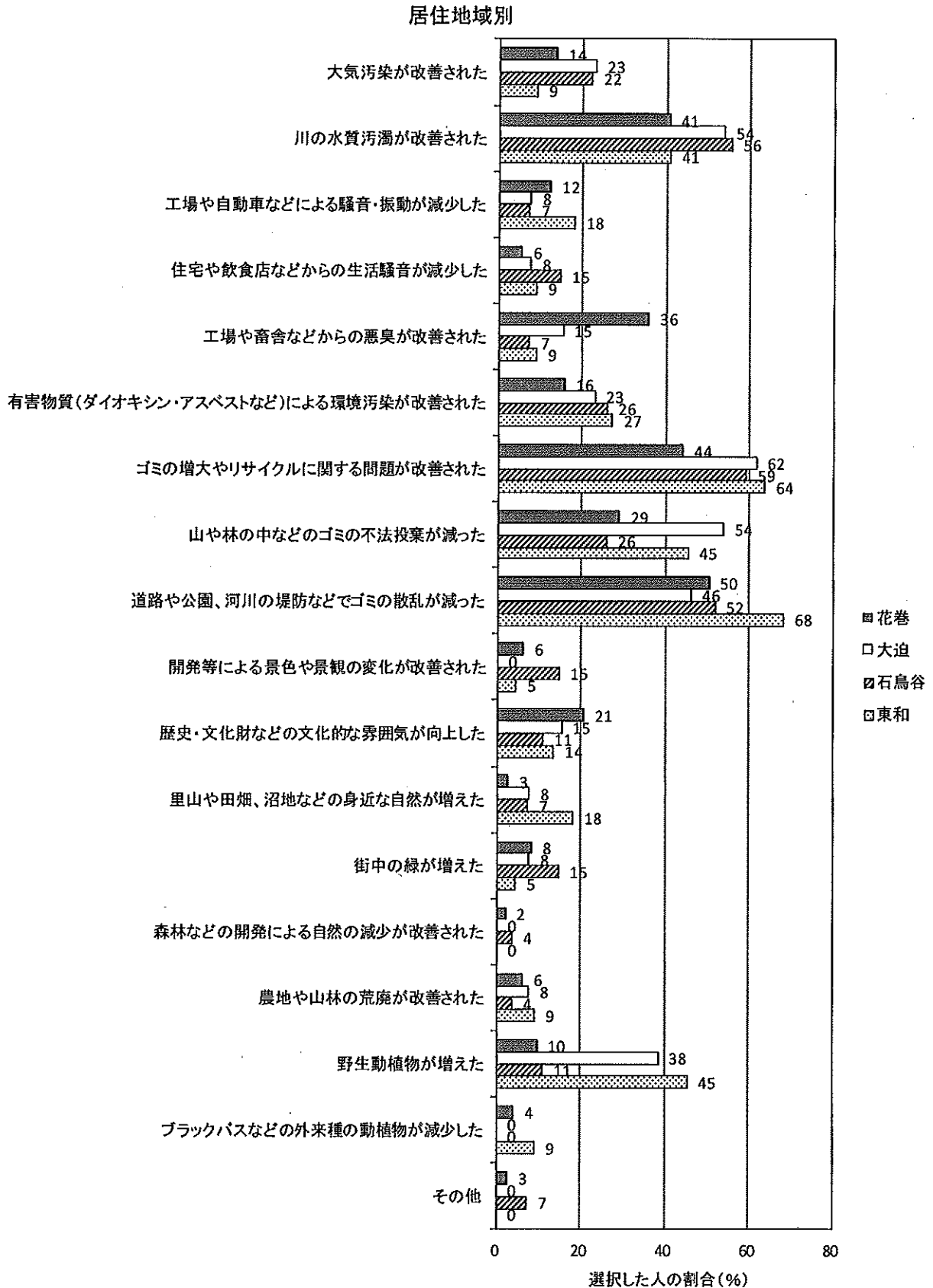
選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 大気汚染が改善された	33	15
2 川の水質汚濁が改善された	95	44
3 工場や自動車などによる騒音・振動が減少した	29	13
4 住宅や飲食店などからの生活騒音が減少した	17	8
5 工場や畜舎などからの悪臭が改善された	60	28
6 有害物質(ダイオキシン・アスベストなど)による環境汚染が改善された	41	19
7 ゴミの増大やリサイクルに関する問題が改善された	108	50
8 山や林の中などのゴミの不法投棄が減った	70	32
9 道路や公園、河川の堤防などでゴミの散乱が減った	115	53
10 開発等による景色や景観の変化が改善された	16	7
11 歴史・文化財などの文化的な雰囲気が向上した	43	20
12 里山や田畑、沼地などの身近な自然が増えた	14	6
13 街中の緑が増えた	21	10
14 森林などの開発による自然の減少が改善された	5	2
15 農地や山林の荒廃が改善された	14	6
16 野生動植物が増えた	35	16
17 ブラックバスなどの外来種の動植物が減少した	8	4
18 その他	6	3
回答者数(「良くなった」「やや良くなった」)	217	—

前回との比較



【その他(今回)】
 ・3年前に東京都から移住。エアコン要らず。緑が多く、人工的構造物も少なく、心地良い。
 ・地区で路上の草刈りをしているので、定期的に行き、県道の見通しが良くなった。 など

回答者の居住地域別に区分すると、「道路や公園、河川の堤防などでゴミの散乱が減った」を選択した人の割合は東和地域で最も多く、「川の水質汚濁が改善された」は大迫地域と石鳥谷地域で多くなっている。



【問3】問1で「4. やや悪くなった」または「5. 悪くなった」とお答えの方にお聞きします。
 どのように環境が悪くなっていると思われますか。あてはまるものすべてに○をつけて
 ください。

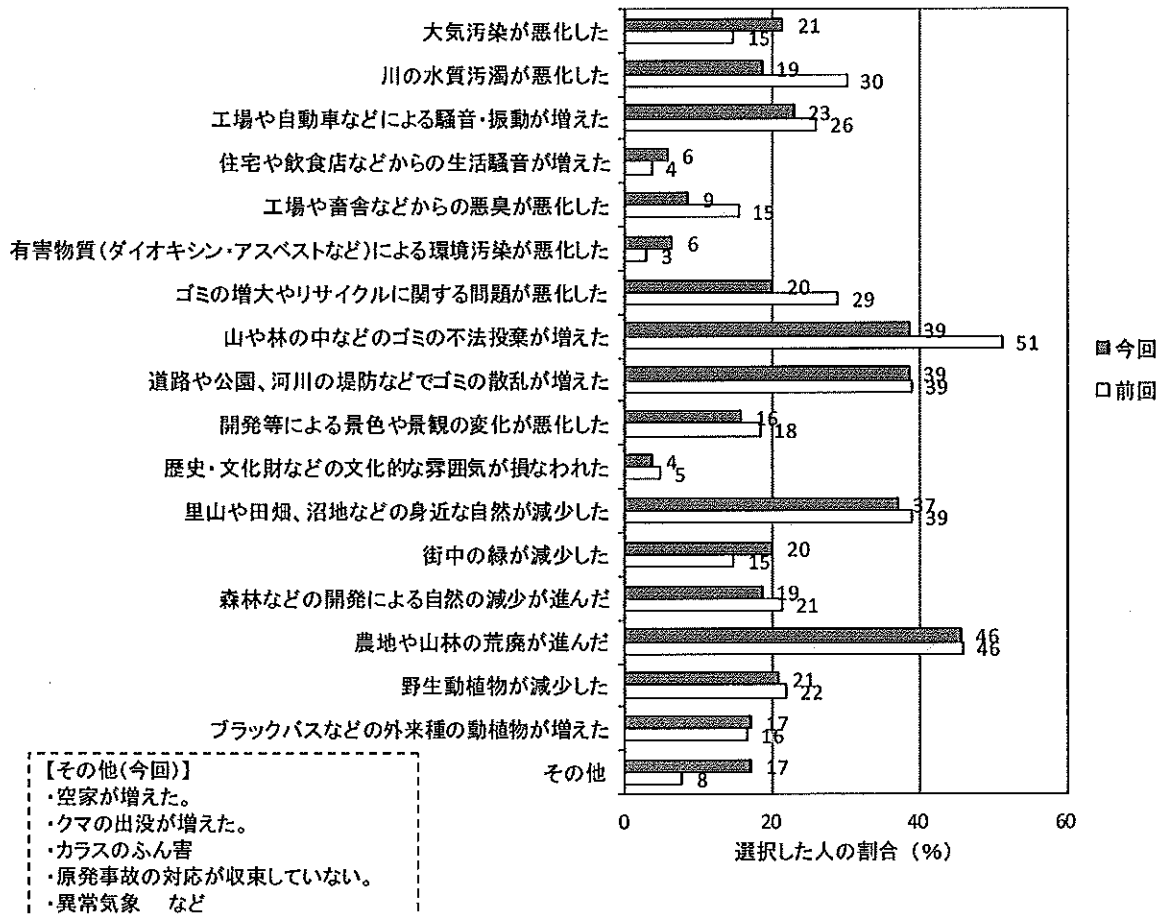
悪くなった環境については、「農地や山林の荒廃が進んだ」を選択した人が46%で最も多く、
 次いで、「山や林の中などのゴミの不法投棄が増えた」、「道路や公園、河川の堤防などでゴミの
 散乱が増えた」の39%となっている。

前回と比較すると、上位の項目に大きな変化はないが、「山や林の中などのゴミの不法投棄が
 増えた」を選択した人が前回の51%から39%に減少している。

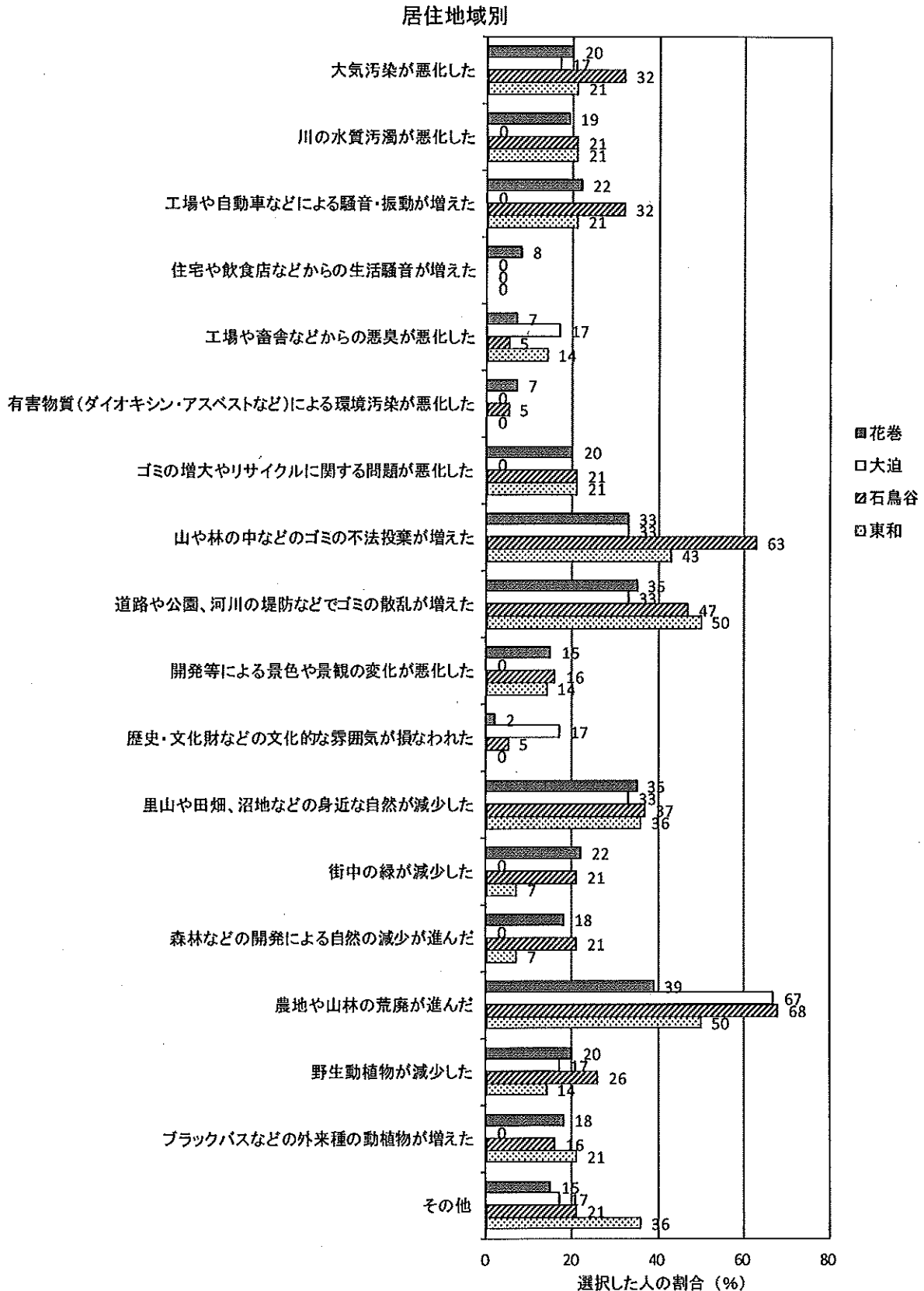
集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 大気汚染が悪化した	30	21
2 川の水質汚濁が悪化した	26	19
3 工場や自動車などによる騒音・振動が増えた	32	23
4 住宅や飲食店などからの生活騒音が増えた	8	6
5 工場や畜舎などからの悪臭が悪化した	12	9
6 有害物質(ダイオキシン・アスベストなど)による環境汚染が悪化した	9	6
7 ゴミの増大やリサイクルに関する問題が悪化した	28	20
8 山や林の中などのゴミの不法投棄が増えた	54	39
9 道路や公園、河川の堤防などでゴミの散乱が増えた	54	39
10 開発等による景色や景観の変化が悪化した	22	16
11 歴史・文化財などの文化的な雰囲気が損なわれた	5	4
12 里山や田畑、沼地などの身近な自然が減少した	52	37
13 街中の緑が減少した	28	20
14 森林などの開発による自然の減少が進んだ	26	19
15 農地や山林の荒廃が進んだ	64	46
16 野生動植物が減少した	29	21
17 ブラックバスなどの外来種の動植物が増えた	24	17
18 その他	24	17
回答者数(「やや悪くなった」+「悪くなった」)	140	—

前回との比較



回答者の居住地域別に区分すると、「農地や山林の荒廃が進んだ」を選択した人は大迫地域と石鳥谷地域で多く、「山や林の中などのゴミの不法投棄が増えた」は石鳥谷地域、「道路や公園、河川の堤防などでゴミの散乱が増えた」は東和地域と石鳥谷地域で多くなっている。



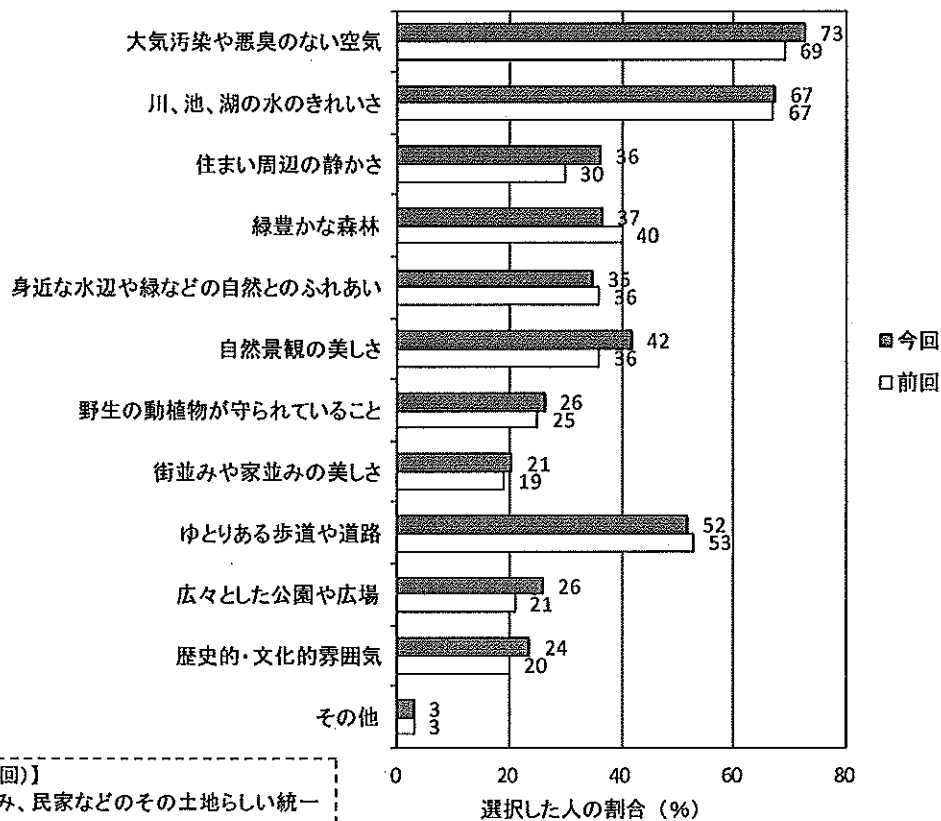
【問4】快適で住み良い環境を確保していく上で、特に大切と考える要素は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

快適で住み良い環境のための大切な要素については、「大気汚染や悪臭のない空気」を選択した人が73%で最も多く、次いで、「川、池、湖の水のきれいさ」の67%、「ゆとりある歩道や道路」の52%であり、前回と同様な傾向となっている。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 大気汚染や悪臭のない空気	521	73
2 川、池、湖の水のきれいさ	482	67
3 住まい周辺の静かさ	260	36
4 緑豊かな森林	262	37
5 身近な水辺や緑などの自然とのふれあい	250	35
6 自然景観の美しさ	300	42
7 野生の動植物が守られていること	188	26
8 街並みや家並みの美しさ	147	21
9 ゆとりある歩道や道路	372	52
10 広々とした公園や広場	186	26
11 歴史的・文化的雰囲気	169	24
12 その他	22	3
回答者数	716	—

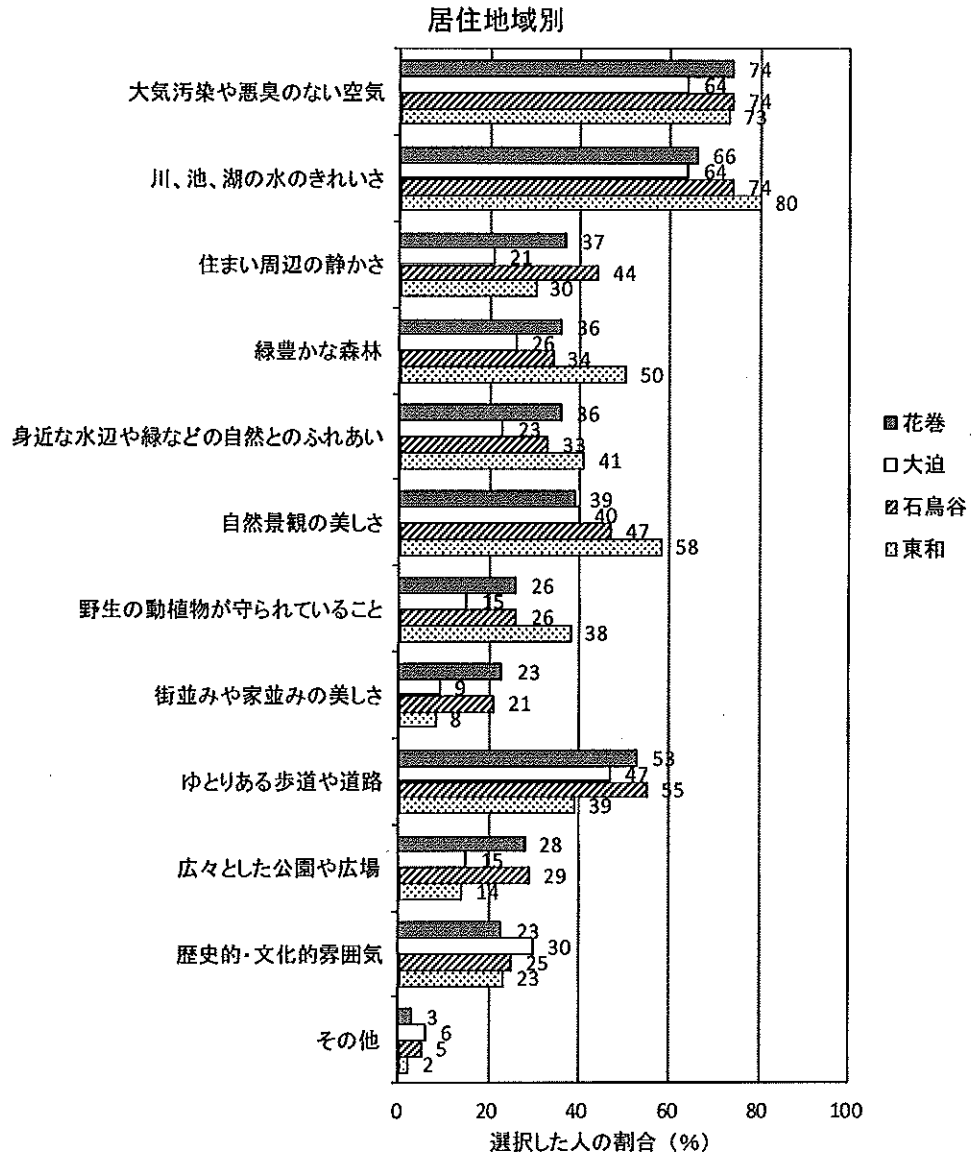
前回との比較



【その他(今回)】

- ・町(街)並み、民家などのその土地らしい統一感。
- ・活動できる道、散歩、マラソン、自転車。
- ・田畑や水路周辺の整備。
- ・車を使わずに最低の生活行動が出来ること。
- ・人との関わりがうまくできること
- ・公園とか、街路樹等植えばなしでなく、市民全員で管理していくようにしたらよいのではないかな。 など

回答者の居住地別に区分すると、「大気汚染や悪臭のない空気」を選択した人は各地域とも同程度で、「川、池、湖の水のきれいさ」は東和地域と石鳥谷地域、「ゆとりある歩道や道路」石鳥谷地域と花巻地域で多くなっている。



【問5】より良い環境を守り育てていくためには、誰が中心になって行動するべきだと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

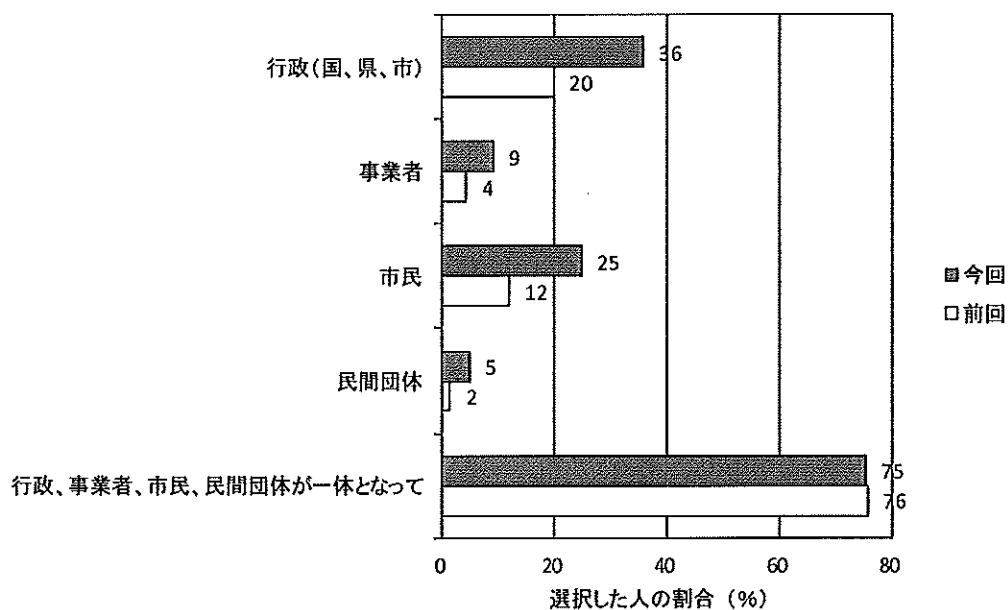
より良い環境を守り育てるための行動主体については、「行政、事業者、市民、民間団体が一体となって」が75%で最も多く、「行政（国、県、市）」が36%、「市民」が25%となっている。

前回と比較すると、「行政、事業者、市民、民間団体が一体となって」を選択した人の割合は同様であるが、それとともに、「行政」、「市民」、「事業者」の個別主体を選択した人が増加している。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 行政(国、県、市)	257	36
2 事業者	65	9
3 市民	178	25
4 民間団体	35	5
5 行政、事業者、市民、民間団体が一体となって	540	75
回答者数	716	—

前回との比較



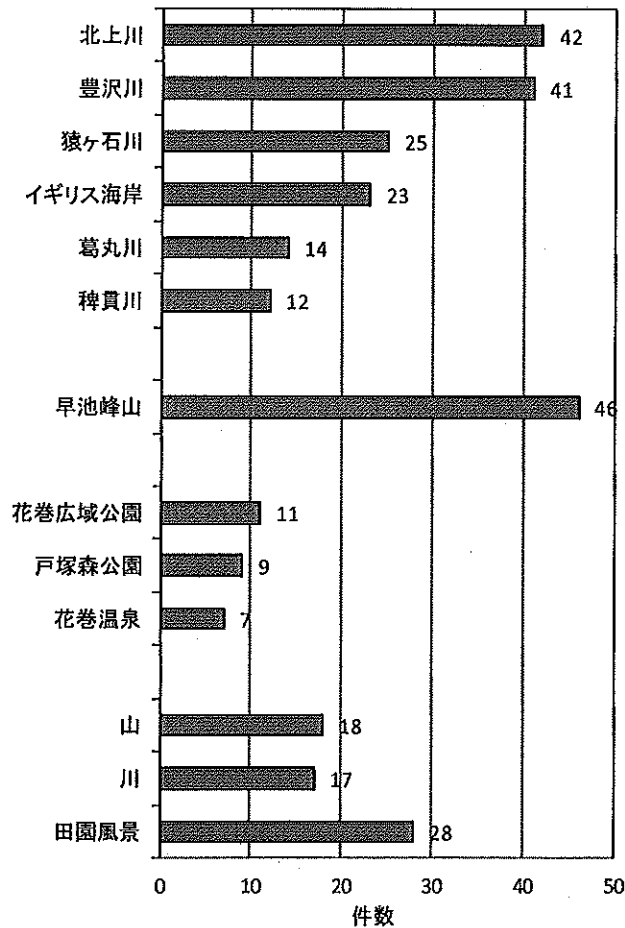
【問6】あなたの住んでいる地域で大切にしたい、あるいは後世に残しておきたい環境は何ですか。その場所とそう思う理由を、できるだけ詳細にお書きください。

(1) 自然（山、川、森などの場所や動植物）

大切にしたい自然の場所については、北上川、豊沢川、早池峰山のほか、田園風景を挙げた人が多くなっている。

前回と比較すると、上位5地点は、前回と同様となっている。

集計結果〔回答者の1%（7人）以上が挙げた場所等〕



注：河川には、流路にあるダム、滝を含む。

前回との比較（固有の地点）

順位	前回	今回
1	北上川	早池峰山
2	早池峰山	北上川
3	豊沢川	豊沢川
4	猿ヶ石川	猿ヶ石川、イギリス海岸
5	イギリス海岸	

残しておきたい理由として、上位 5 地点及び田園風景に係る主な意見を抽出した結果は、以下のとおりであり、早池峰山については、“地域固有の財産”、“高山植物”、北上川、豊沢川、猿ヶ石川については、“水源”、“安らぎの空間”などがキーワードとなっている。

残しておきたい理由（主な意見）

早池峰山	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手の大自然の一部 ・地域固有の財産 ・日本百名山だから。 ・花巻の東にそびえ立つ山。花巻のどこからでも見え、ふるさとを思わせる。 ・高山植物が沢山あるから。 ・小学生の頃、登山をしました。その時に高山植物に詳しくった校長先生との思い出が残っている山だから。高山植物もきれいでした。 ・美しい景色とおいしい空気や水などが貴重 ・登山した時の素晴らしい絶景だったので。
北上川 豊沢川 猿ヶ石川	<ul style="list-style-type: none"> ・川がきれいである事は、私達の生活に重要な水が守られるから。 ・水の豊かな土地にしたいから。 ・農業に大切な水源と思うから。 ・透き通った水を見ると心が洗われる。 ・町の中心部にあり、花火や散歩など町民の生活に密着しているから。 ・子供の頃から遊んでいる場所だから。 ・川、桜並木と調和して、安らぎの空間 ・河川の景観によって、心の慰めになる。 ・子供にとって貴重な動植物観察地であるから。 ・メダカやカワセミがいつまでも見れる川であってほしいから。 ・春のウキ、夏のアユ釣り、秋のサケ…等々がきれいな水で育って、安心して食べられる川になってほしい。 ・いつも上を渡っているが、きれいな川だと思うから。小学生の時、水質検査をして、きれいな川だと分かったのだ。
イギリス海岸	<ul style="list-style-type: none"> ・自然にふれあえる場であり、宮沢賢治ゆかりの地として観光性も高い。 ・あまり見られない岩石なので。川の水が少ない時しか見られないので貴重だと思います。 ・毎日、散歩しているので、今のままであってほしいです。
田園風景	<ul style="list-style-type: none"> ・米や野菜作りの大変さ、実りの喜びを知ってほしい。 ・水田の維持が、治水、きれいな空気を管理することにつながる ・このままの状態、後世に残してあげたいと思います。 ・動物が山から出て来るのは、山で住めないからであり、住めなくしているのは人間の行動が原因。そして山林が良い水を作り、農地が景観を良くし、安全な食が生まれる。 ・四季折々の美しさがある ・きれいな環境であるかどうかのパロメータである。土地開発にあたっては、災害等の影響を十分に考慮したい。 ・水田は大切な日本の財産 ・ヒバリ、キジ、カエル、ホタルが生息していて、季節を感じる事ができる。

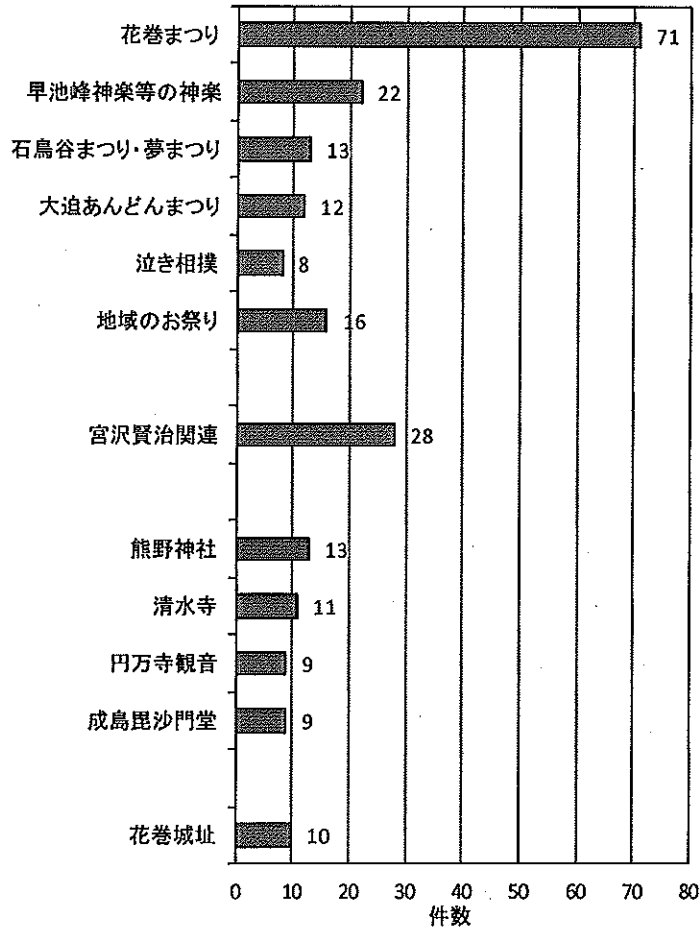
※一部、誤字・脱字などを修正。

(2) 歴史・文化（神社や寺、史跡などの場所、地域のお祭りなど）

残しておきたい歴史・文化については、花巻まつり、宮沢賢治関連、早池峰神楽等を挙げた人が多くなっている。

前回と比較すると、上位 2 件は前回と変わらないが、神楽や石鳥谷まつり・夢まつりが前回より多く挙げられている。

集計結果[回答者の 1%(7 人)以上が挙げた歴史・文化]



前回との比較(固有の歴史・文化)

順位	前回	今回
1	花巻まつり	花巻まつり
2	宮沢賢治関連	宮沢賢治関連
3	熊野神社	早池峰神楽等の神楽
4	清水寺	石鳥谷まつり・夢まつり、
5	大迫あんどんまつり	熊野神社

残しておきたい理由として、上位 5 件に係る主な意見を抽出した結果は、以下のとおりであり、花巻まつりについては、“一体感”、“賑わい”、“400 年以上の歴史”、“山車”、宮沢賢治関連については、“ゆかりの地”、“情感の育成”などがキーワードとなっている。

残しておきたい理由（主な意見）

花巻まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・花巻まつりは全国的に有名であり、歴史的文化と伝統を後世に残すべき。 ・子供の頃から参加しているし、家族でも楽しめるから。 ・地域住民が一体となり(子供も大人も)町中が賑わう。 ・神輿台数の多さには誇れるものもあるし、花巻で生まれ育っているなら、守って行ってほしい伝統でもある。 ・他県へ離れた人がふるさとを想い、年に一度帰省し街が一つになる祭りであることから。 ・その期間だけでも町が活性化されると思うから。 ・400 年以上の歴史があり、山車がとてもきれい。 ・花巻で生まれ育った人々が、遠く離れていても一つになれるきっかけをもつものであり、他の地域から来た人々にとっても、花巻にとけこみ、花巻を愛するきっかけをつくることのできるものだと思うからです。 ・風流山車とゆったりとした調べは、大切にしていきたい。 ・さんさ等にひけをとらない規模で、他県に自慢できる祭りだと思う反面、市民の自己満足でしかないのも事実。もっと観光につなげたり宣伝等、告知に力を入れるべき。
宮沢賢治関連	<ul style="list-style-type: none"> ・宮沢賢治ゆかりの地でもあることから、なんとなくほっとする場所である。 ・花巻市民としては当然。 ・小さな頃によく行ったから。 ・全国的に有名な人は、未来の子供達の良い目標・手本となると思うから。 ・修学旅行の見学場所や秋の賢治祭の行事のファンが増えている。 ・世界的にも日本の歴史上でも知名度も高く、豊かな情感の育成にもなる。
早池峰神楽等の神楽	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人や耳が聞こえない人でも視覚で楽しめるから。 ・地域で守ってきたものだから。 ・古くから伝わる文化を絶やしてはいけないと思います。 ・長く受け継がれてきた舞いであり、ユネスコ無形文化遺産に登録されているため。 ・最高の伝承芸能である。 ・勇壮な岳神楽と優雅な大償神楽は、国内はもとより国際的にも後世に残すべき価値がある。日本人の心である。
石鳥谷まつり・夢まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・昔からあって、多くの人が来てくれる。 ・活気があって楽しい ・石鳥谷地域にこれほど沢山人が集まることはないから。 ・地域の人たちのつながりが深まり、楽しめるからです。 ・木でできた山車は風情がある。
熊野神社	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の頃から身近に感じている。 ・この地方(花巻)が開かれた歴史がそのまま残されている。末永く保存されるべきである。 ・数々の歴史的遺産が出土しているから ・日本人の心の故郷と思います。

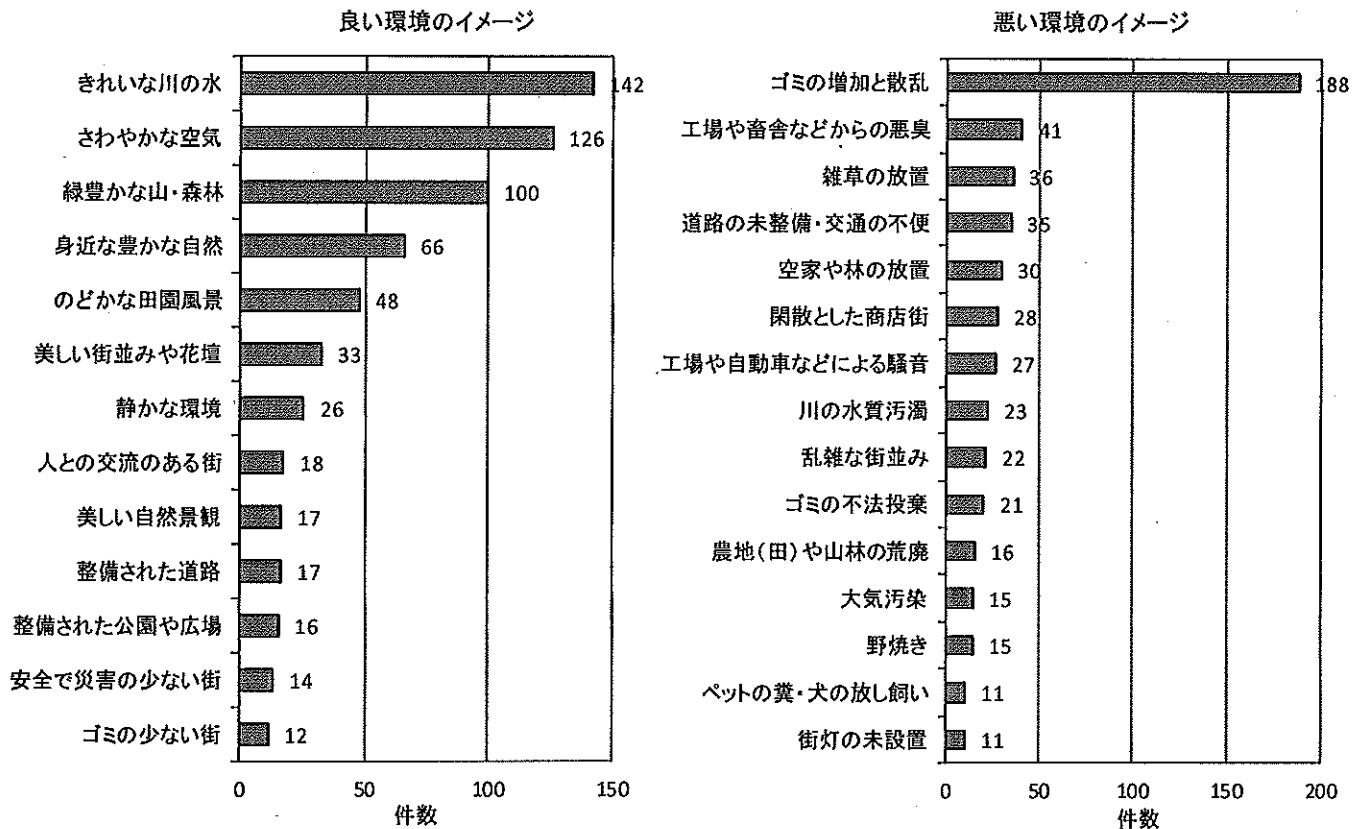
※一部、誤字・脱字などを修正。

【問7】あなたの住んでいる身の回りの良い環境と悪い環境のイメージをひと言で表わすと、何を思い浮かべますか。例にならっていくつでもお書きください。

良い環境のイメージについては、「きれいな川の水」、「さわやかな空気」、「緑豊かな山・森林」に関することが多く挙げられている。

一方、悪い環境のイメージについては、「ゴミの散乱と増加」、「工場や畜舎などからの悪臭」に関することが多いほか、「空家や林の放置」、「閑散とした商店街」といった問題も多く挙げられている。

集計結果



2.3 環境に配慮した行動について

【問8】あなたは、次のような環境に配慮した行動を普段の生活の中でどの程度実行していますか。1～23の項目ごとに、各々あてはまるものひとつに○をつけてください。

環境配慮行動の中で「実行している」が70%以上の項目は、「道路や公園、河川などに、ゴミ、吸殻、空缶をポイ捨てしない」、「駅などの公共の場に自転車を放置しない」、「動物や植物をむやみに採ったり傷つけたりしない」などの7項目であり、前回と同様である。

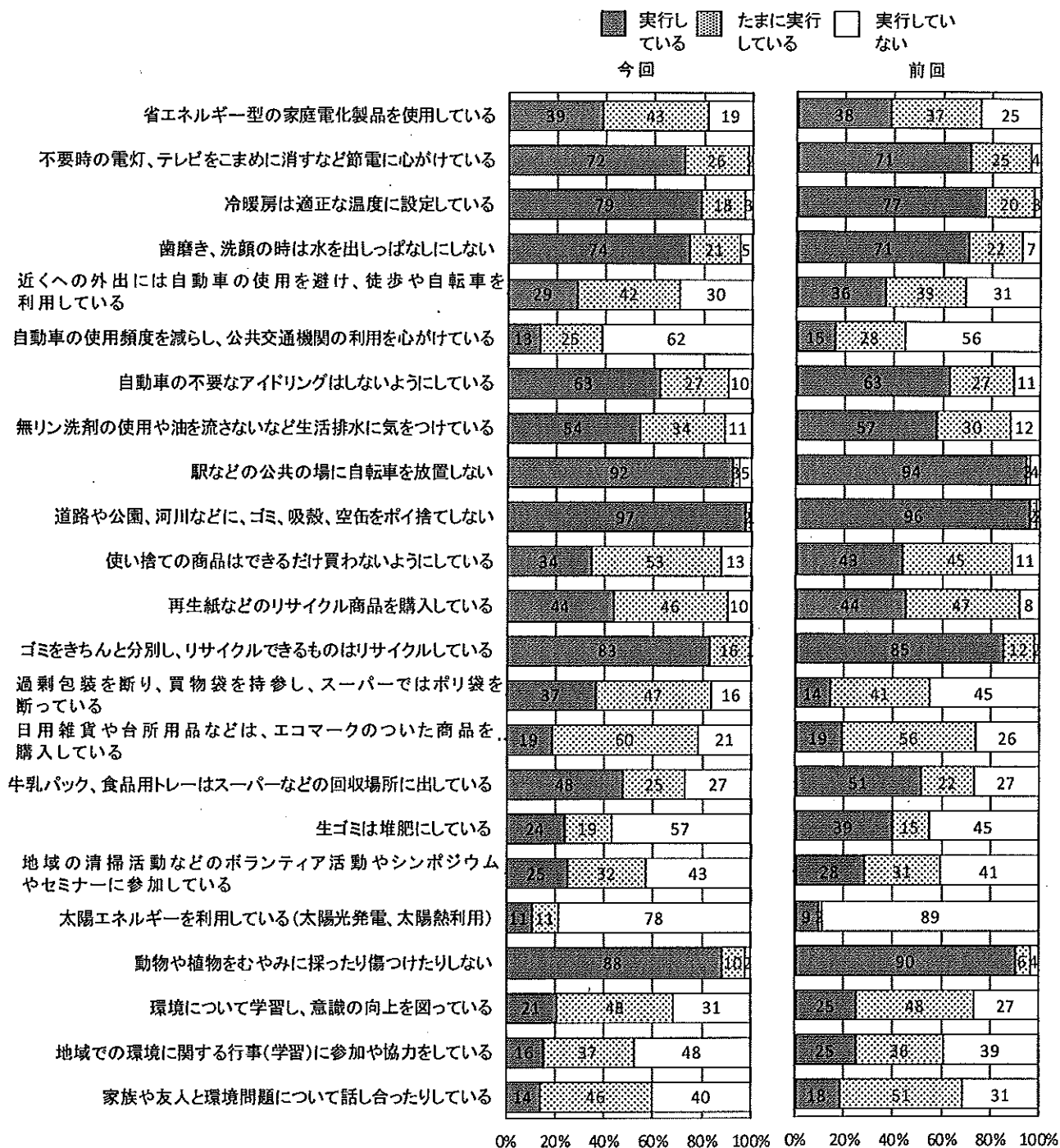
実行している人が前回より増加した項目としては、「過剰包装を断り、買物袋を持参し、スーパーではポリ袋を断っている」が挙げられる。一方、「生ゴミは堆肥にしている」、「地域での環境に関する行事(学習)に参加や協力をしている」、「家族や友人と環境問題について話し合ったりしている」では、実行している人が前回より減少している。

集計結果

項目	件数					構成比(%)			
	実行している	実行したくない	実行していない	無回答	合計	実行している	実行したくない	実行していない	合計
1 省エネルギー型の家庭電化製品を使用している	261	285	124	46	716	39	43	19	100
2 不要時の電灯、テレビをこまめに消すなど節電に心がけている	505	182	14	15	716	72	26	2	100
3 冷暖房は適正な温度に設定している	537	120	23	36	716	79	18	3	100
4 歯磨き、洗顔の時は水を出しっぱなしにしない	516	144	37	19	716	74	21	5	100
5 近くへの外出には自動車の使用を避け、徒歩や自転車を利用している	199	286	204	27	716	29	42	30	100
6 自動車の使用頻度を減らし、公共交通機関の利用を心がけている	89	169	415	43	716	13	25	62	100
7 自動車の不要なアイドリングはしないようにしている	409	178	66	63	716	63	27	10	100
8 無リン洗剤の使用や油を流さないなど生活排水に気をつけている	374	237	79	26	716	54	34	11	100
9 駅などの公共の場に自転車を放置しない	593	19	32	72	716	92	3	5	100
10 道路や公園、河川などに、ゴミ、吸殻、空缶をポイ捨てしない	683	15	4	14	716	97	2	1	100
11 使い捨ての商品はできるだけ買わないようにしている	236	362	87	31	716	34	53	13	100
12 再生紙などのリサイクル商品を購入している	303	315	69	29	716	44	46	10	100
13 ゴミをきちんと分別し、リサイクルできるものはリサイクルしている	582	114	6	14	716	83	16	1	100
14 過剰包装を断り、買物袋を持参し、スーパーではポリ袋を断っている	253	327	113	23	716	37	47	16	100
15 日用雑貨や合所用品などは、エコマークのついた商品を購入している	127	410	146	33	716	19	60	21	100
16 牛乳パック、食品用トレーはスーパーなどの回収場所に出している	330	173	183	30	716	48	25	27	100
17 生ゴミは堆肥にしている	165	131	392	28	716	24	19	57	100
18 地域の清掃活動などのボランティア活動やシンポジウムやセミナーに参加している	173	222	293	28	716	25	32	43	100
19 太陽エネルギーを利用している(太陽光発電、太陽熱利用)	73	73	532	38	716	11	11	78	100
20 動物や植物をむやみに採ったり傷つけたりしない	611	67	16	22	716	88	10	2	100
21 環境について学習し、意識の向上を図っている	144	325	214	33	716	21	48	31	100
22 地域での環境に関する行事(学習)に参加や協力をしている	106	250	325	35	716	16	37	48	100
23 家族や友人と環境問題について話し合ったりしている	97	309	273	37	716	14	46	40	100

注：自動車を所有していないなど、回答の対象とならないケースがあることから、構成比は無回答を除いて算出した。

前回との比較



【問9】環境保全のためにいろいろな活動が行われていますが、あなたは次の活動に参加したことがありますか。1～11の項目ごとに、あてはまるものすべてに○をつけてください。

参加したことがあり、今後も参加したい活動として50%以上の人が選択したのは、「道路・公園や川原での清掃活動」、「資源リサイクル活動（廃品回収、バザーなど）」であり、参加したことはないが今後は参加したい活動としては、「自然保護に関する地域の活動」、「ゴミ処理場・下水処理場などの施設見学」、「シンポジウムやセミナー、環境学習会への参加」、「文化財や歴史的な街並みなどの保護活動」を40%以上の人が選択している。

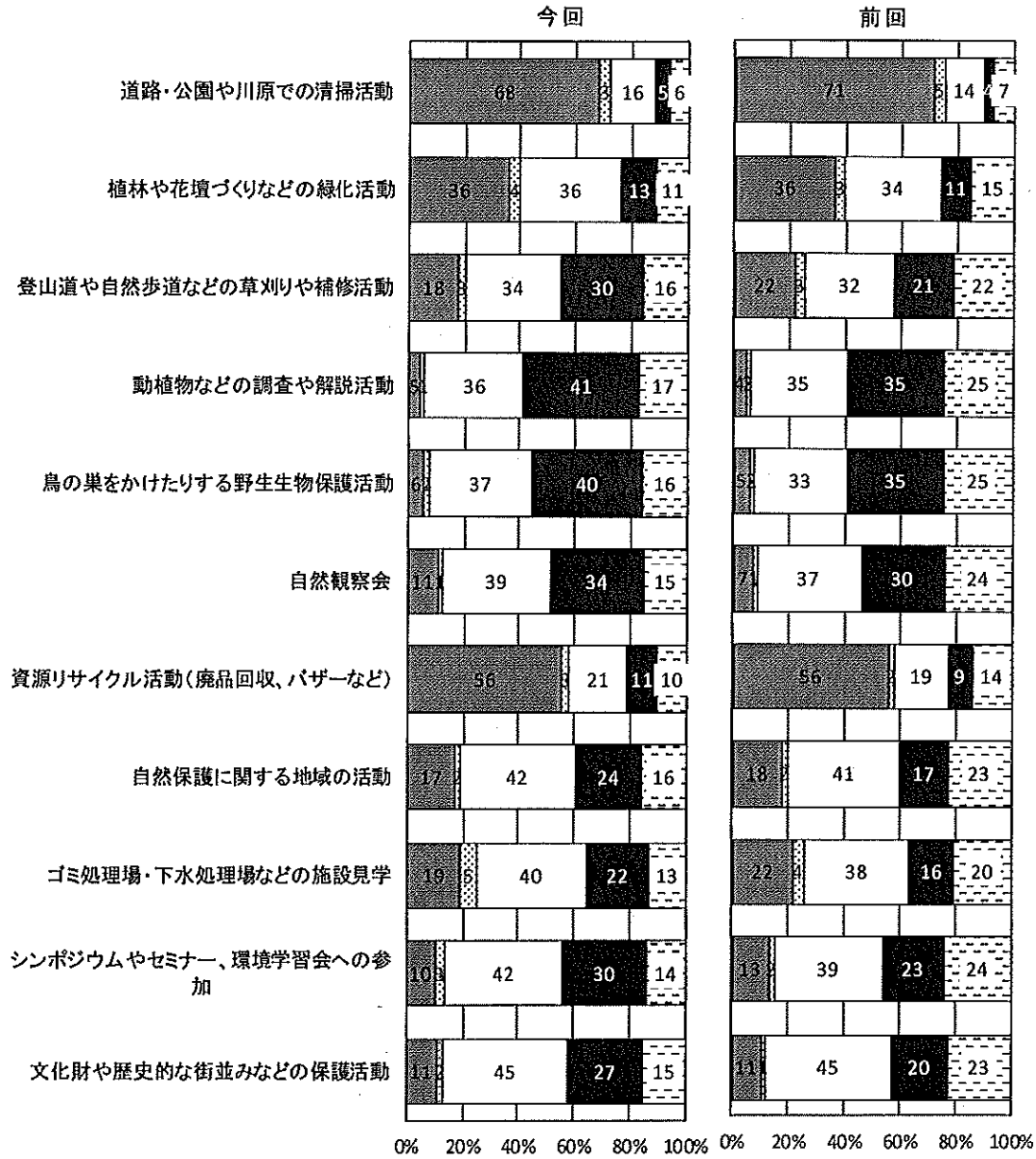
前回と比較すると、全体的に同様な傾向となっている。

集計結果

項目	件数						構成比								
	加 あ り、 今 後 も 参 加 し た い	参 加 し た こ と が あ る が、 も う 参 加 し た く な い	参 加 し た こ と が あ る が、 も う 参 加 し た く な い	参 加 し た こ と は な い が、 今 後 は 参 加 し た い	参 加 し た こ と は な い が、 今 後 は 参 加 し た く な い	関 係 な い	無 回 答	合 計	加 あ り、 今 後 も 参 加 し た い	参 加 し た こ と が あ る が、 も う 参 加 し た く な い	参 加 し た こ と が あ る が、 も う 参 加 し た く な い	参 加 し た こ と は な い が、 今 後 は 参 加 し た い	参 加 し た こ と は な い が、 今 後 は 参 加 し た く な い	関 係 な い	無 回 答
1 道路・公園や川原での清掃活動	490	25	118	39	44	716	68	3	16	5	6	100			
2 植林や花壇づくりなどの緑化活動	258	28	259	94	77	716	36	4	36	13	11	100			
3 登山道や自然歩道などの草刈りや補修活動	127	19	245	213	112	716	18	3	34	30	16	100			
4 動植物などの調査や解説活動	33	9	256	295	123	716	5	1	36	41	17	100			
5 鳥の巣をかけたたりする野生生物保護活動	42	11	266	284	113	716	6	2	37	40	16	100			
6 自然観察会	78	10	278	242	108	716	11	1	39	34	15	100			
7 資源リサイクル活動（廃品回収、バザーなど）	399	19	147	79	72	716	56	3	21	11	10	100			
8 自然保護に関する地域の活動	124	11	298	171	112	716	17	2	42	24	16	100			
9 ゴミ処理場・下水処理場などの施設見学	139	39	285	160	93	716	19	5	40	22	13	100			
10 シンポジウムやセミナー、環境学習会への参加	74	24	304	215	99	716	10	3	42	30	14	100			
11 文化財や歴史的な街並みなどの保護活動	79	16	319	196	106	716	11	2	45	27	15	100			

前回との比較

参加したことがあり、今後も参加したい
 参加したことがあ
るが、もう参加
たくない
 参加したことはな
いが、今後は参
加したい
 関係ない
 無回答



【問 10】環境学習の機会に参加することについて、興味または関心がありますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

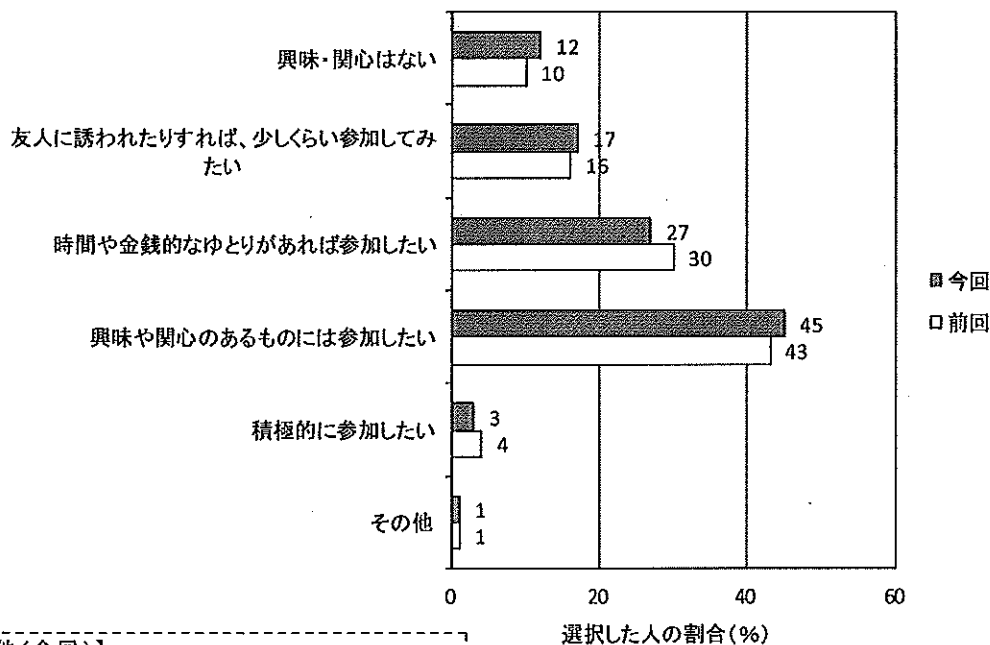
環境学習への参加については、「興味や関心のあるものには参加したい」が45%で最も多く、次いで、「時間や金銭的なゆとりがあれば参加したい」の27%、「友人に誘われたりすれば、少しくらい参加してみたい」の17%であり、前回と同様な傾向となっている。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 興味・関心はない	87	12
2 友人に誘われたりすれば、少しくらい参加してみたい	124	17
3 時間や金銭的なゆとりがあれば参加したい	194	27
4 興味や関心のあるものには参加したい	320	45
5 積極的に参加したい	22	3
6 その他	10	1
回答者数	716	—

注：複数回答あり

前回との比較



【その他(今回)】

- ・理想論じゃなく実行出来る事を話し合う。
- ・参加しなくても、個人で学習できる。 など

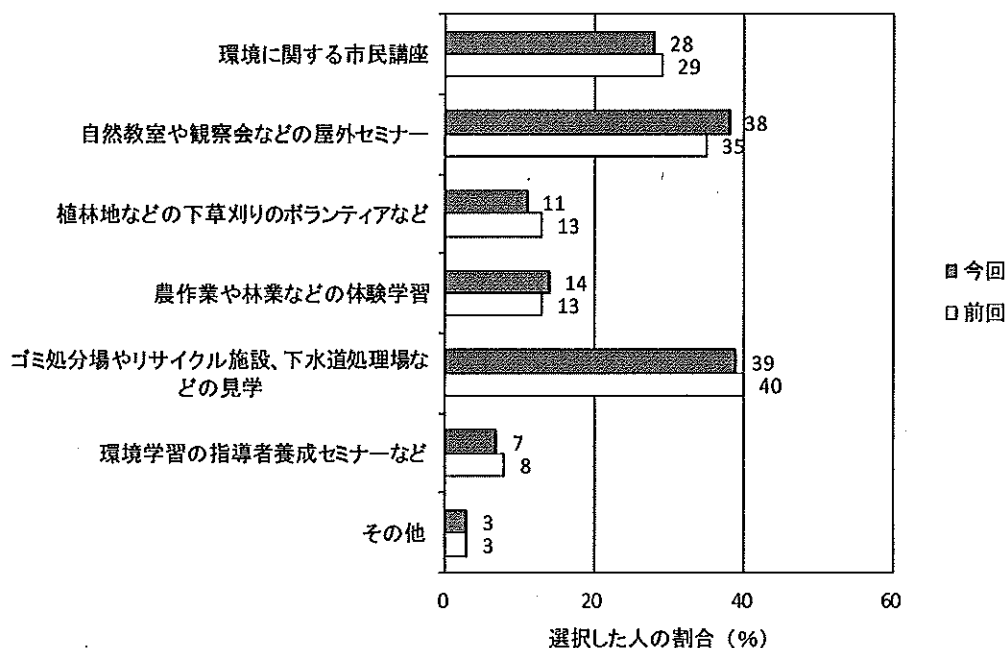
【問 11】あなたが参加したいと思う、または興味をもてると思う環境学習はどのようなものですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

参加したいまたは興味をもてる環境学習については、「ゴミ処分場やリサイクル施設、下水道処理場などの見学」を選択した人が 39%で最も多く、次いで、「自然教室や観察会などの屋外セミナー」の 38%、「環境に関する市民講座」の 28%であり、前回と同様な傾向となっている。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 環境に関する市民講座	201	28
2 自然教室や観察会などの屋外セミナー	270	38
3 植林地などの下草刈りのボランティアなど	79	11
4 農作業や林業などの体験学習	103	14
5 ゴミ処分場やリサイクル施設、下水道処理場などの見学	276	39
6 環境学習の指導者養成セミナーなど	50	7
7 その他	23	3
回答者数	716	-

前回との比較



【その他(今回)】

- ・太陽光発電、蓄電装置、燃料電気車等のスマート電力の学習
- ・環境学習とはそもそも何なのか？これとか興味じゃないの？
- ・自治体と個人のすり合せの手法
- ・ゴミ拾い
- ・放射能
- ・いつもおなじでは興味ない。 など

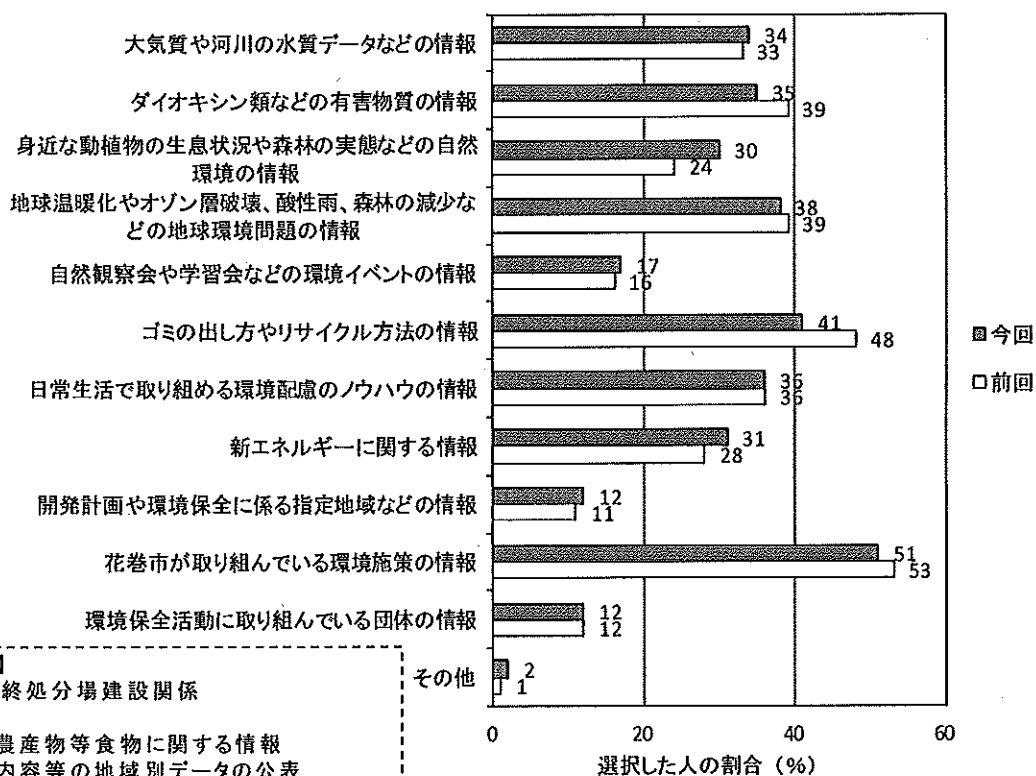
【問 12】あなたは、環境に関するどのような情報を知りたいと思っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

知りたいと思う環境情報については、「花巻市が取り組んでいる環境施策の情報」を選択した人が 51%で最も多く、次いで、「ゴミの出し方やリサイクル方法の情報」の 41%、「地球温暖化やオゾン層破壊、酸性雨、森林の減少などの地球環境問題の情報」の 38%となっている。これらの傾向は前回と同様であるが、「ゴミの出し方やリサイクル方法の情報」を選択した人は、前回の 48%から 41%に減少している。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合 (%)
1 大気質や河川の水質データなどの情報	243	34
2 ダイオキシン類などの有害物質の情報	253	35
3 身近な動植物の生息状況や森林の実態などの自然環境の情報	212	30
4 地球温暖化やオゾン層破壊、酸性雨、森林の減少などの地球環境問題の情報	272	38
5 自然観察会や学習会などの環境イベントの情報	125	17
6 ゴミの出し方やリサイクル方法の情報	290	41
7 日常生活で取り組める環境配慮のノウハウの情報	260	36
8 新エネルギーに関する情報	225	31
9 開発計画や環境保全に係る指定地域などの情報	85	12
10 花巻市が取り組んでいる環境施策の情報	368	51
11 環境保全活動に取り組んでいる団体の情報	85	12
12 その他	15	2
回答者数	716	—

前回との比較



【その他(今回)】

- ・産業廃棄物最終処分場建設関係
- ・放射能
- ・環境が及ぼす農産物等食物に関する情報
- ・ゴミの出し方、内容等の地域別データの公表
- ・2030年までの地球環境と花巻、岩手の状況 など

【問 13】環境に関する情報は、現在、どのような方法で、どの程度入手していますか。1～13の項目ごとに、あてはまるもの1つに○をつけてください。

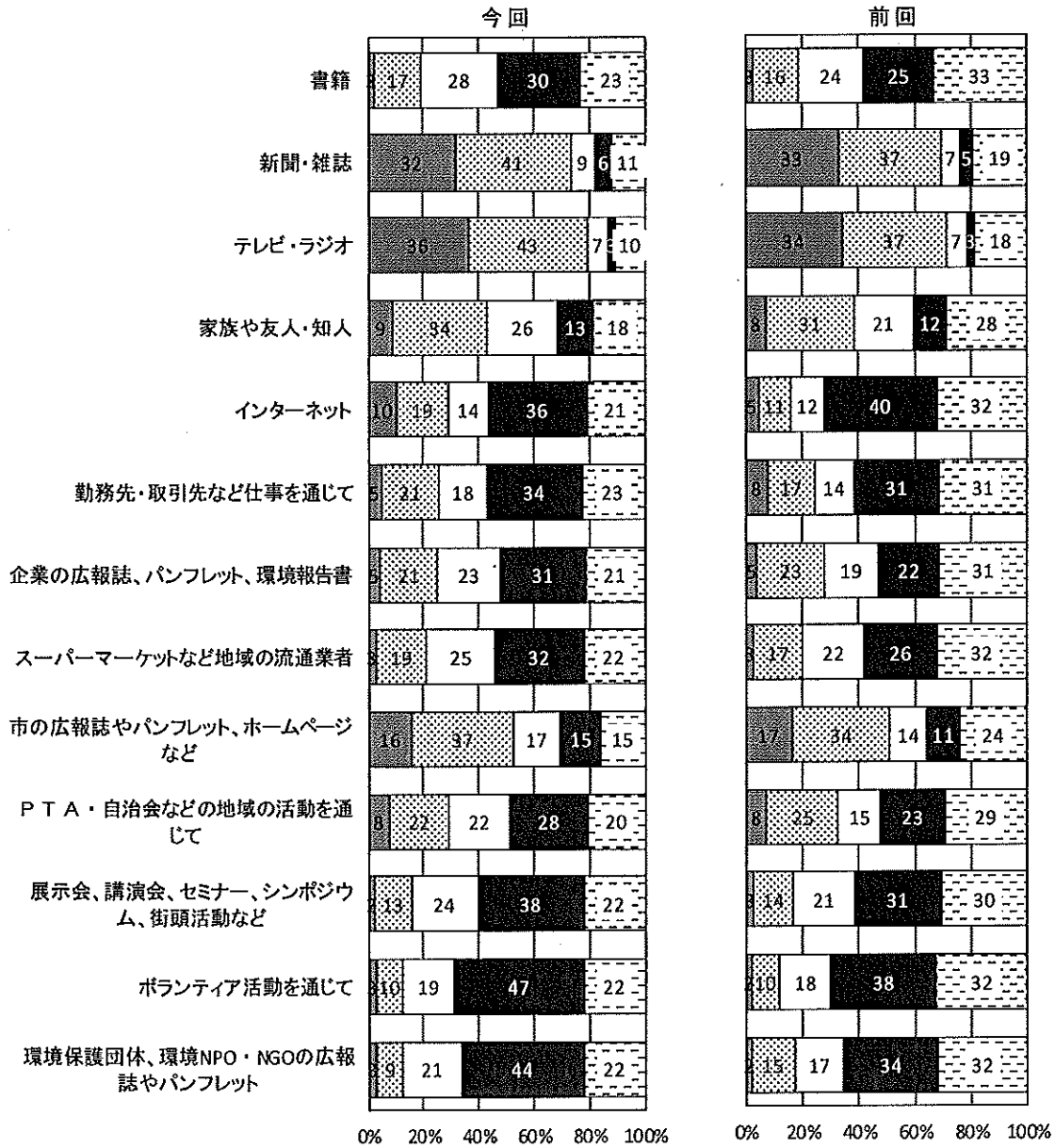
環境情報の入手方法については、「テレビ・ラジオ」、「新聞・雑誌」が多く、「よく入手する」、「ときどき入手する」を合わせて70%以上となっている。全体的には前回と同様な傾向であるが、インターネットについては、「よく入手する」または「ときどき入手する」が前回の16%から29%に増加している。

集計結果

選択肢	件数						構成比(%)					
	よく入手する	ときどき入手する	あまり入手しない	全く入手しない	無回答	合計	よく入手する	ときどき入手する	あまり入手しない	全く入手しない	無回答	合計
1 書籍	18	121	198	214	165	716	3	17	28	30	23	100
2 新聞・雑誌	228	297	65	45	81	716	32	41	9	6	11	100
3 テレビ・ラジオ	261	310	52	21	72	716	36	43	7	3	10	100
4 家族や友人・知人	67	244	183	90	132	716	9	34	26	13	18	100
5 インターネット	74	136	103	255	148	716	10	19	14	36	21	100
6 勤務先・取引先など仕事を通じて	35	149	127	243	162	716	5	21	18	34	23	100
7 企業の広報誌、パンフレット、環境報告書	33	147	165	220	151	716	5	21	23	31	21	100
8 スーパーマーケットなど地域の流通業者	20	133	178	228	157	716	3	19	25	32	22	100
9 市の広報誌やパンフレット、ホームページなど	114	264	121	107	110	716	16	37	17	15	15	100
10 PTA・自治会などの地域の活動を通じて	55	156	157	204	144	716	8	22	22	28	20	100
11 展示会、講演会、セミナー、シンポジウム、街頭活動など	17	95	173	274	157	716	2	13	24	38	22	100
12 ボランティア活動を通じて	20	70	135	335	156	716	3	10	19	47	22	100
13 環境保護団体、環境NPO・NGOの広報誌やパンフレット	23	68	151	318	156	716	3	9	21	44	22	100

前回との比較

よく入手する
 とくどきき入手する
 あまり入手しない
 全く入手しない
 無回答



2.4 行政に望む施策について

【問 14】あなたは、環境問題を解決するため、どのような環境保全施策が必要だと思いますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

必要な環境保全施策については、「市民・事業者・行政が一体となり取り組める仕組みづくりを行う」を選択した人が 65%で最も多く、次いで、「リサイクルなどを進め、廃棄物の減量化を促進する」の 53%、「森林や河川などの自然環境を保全し、再生する」の 45%であり、前回と同様な傾向となっている。

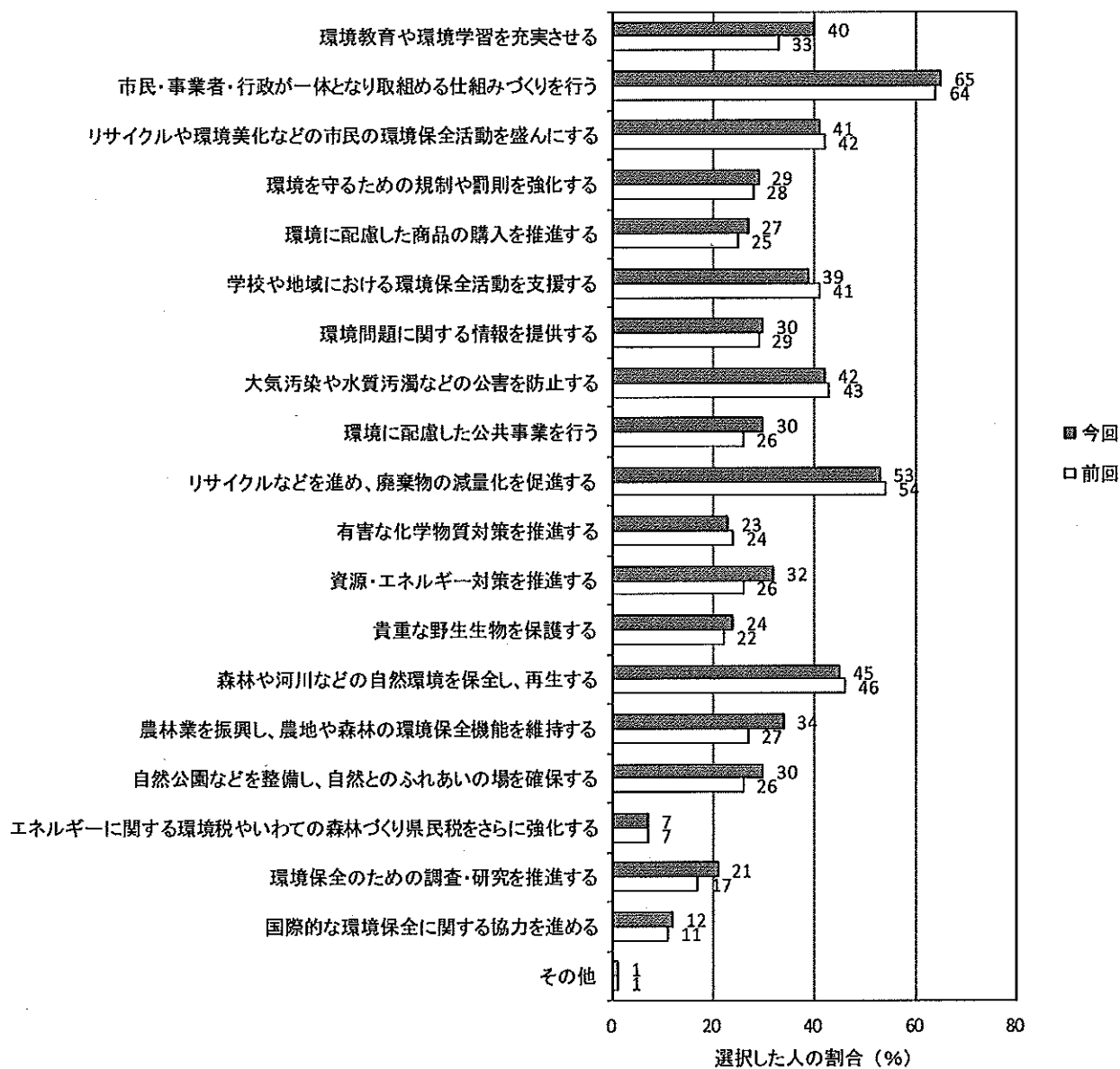
集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 環境教育や環境学習を充実させる	286	40
2 市民・事業者・行政が一体となり取り組める仕組みづくりを行う	462	65
3 リサイクルや環境美化などの市民の環境保全活動を盛んにする	295	41
4 環境を守るための規制や罰則を強化する	211	29
5 環境に配慮した商品の購入を推進する	190	27
6 学校や地域における環境保全活動を支援する	282	39
7 環境問題に関する情報を提供する	212	30
8 大気汚染や水質汚濁などの公害を防止する	304	42
9 環境に配慮した公共事業を行う	218	30
10 リサイクルなどを進め、廃棄物の減量化を促進する	380	53
11 有害な化学物質対策を推進する	168	23
12 資源・エネルギー対策を推進する	226	32
13 貴重な野生生物を保護する	173	24
14 森林や河川などの自然環境を保全し、再生する	324	45
15 農林業を振興し、農地や森林の環境保全機能を維持する	243	34
16 自然公園などを整備し、自然とのふれあいの場を確保する	217	30
17 エネルギーに関する環境税やいわての森林づくり県民税をさらに強化する	50	7
18 環境保全のための調査・研究を推進する	148	21
19 国際的な環境保全に関する協力を進める	88	12
20 その他	4	1
回答者数	716	—

【その他】

- ・花巻市の環境問題とは何かをまず明白にしてほしい。
- ・税金ばかり上げてどうするの!! など

前回との比較



【問 15】一人ひとりが自主的な環境配慮への取組を推進していくためには、行政に対してどのような支援を期待しますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

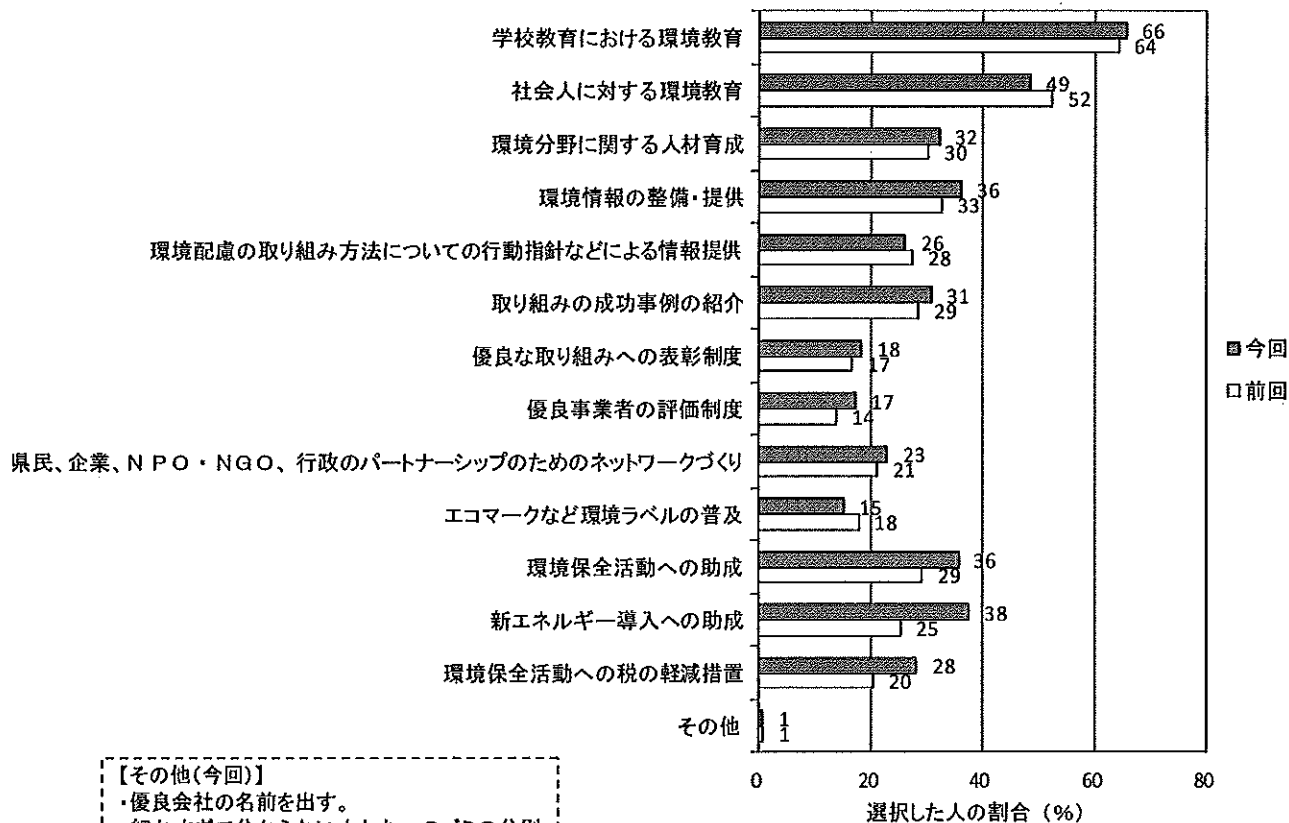
行政に期待する支援については、「学校教育における環境教育」を選択した人が 66%で最も多く、次いで、「社会人に対する環境教育」の 49%、「新エネルギー導入への助成」の 38%となっている。

前回と比較すると、上位 2 項目は変わらないが、「新エネルギー導入への助成」を選択した人が前回 25%から 38%に増加したほか、環境保全活動への助成や税の軽減措置を選択した人も増加している。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合(%)
1 学校教育における環境教育	470	66
2 社会人に対する環境教育	348	49
3 環境分野に関する人材育成	231	32
4 環境情報の整備・提供	260	36
5 環境配慮の取り組み方法についての行動指針などによる情報提供	188	26
6 取り組みの成功事例の紹介	221	31
7 優良な取り組みへの表彰制度	132	18
8 優良事業者の評価制度	124	17
9 県民、企業、NPO・NGO、行政のパートナーシップのためのネットワークづくり	165	23
10 エコマークなど環境ラベルの普及	109	15
11 環境保全活動への助成	256	36
12 新エネルギー導入への助成	270	38
13 環境保全活動への税の軽減措置	203	28
14 その他	6	1
回答者数	716	—

前回との比較



【その他(今回)】
 ・優良会社の名前を出す。
 ・細かすぎて分からない人たちへのゴミの分別の仕方講座 など

2.5 事業者に望む行動について

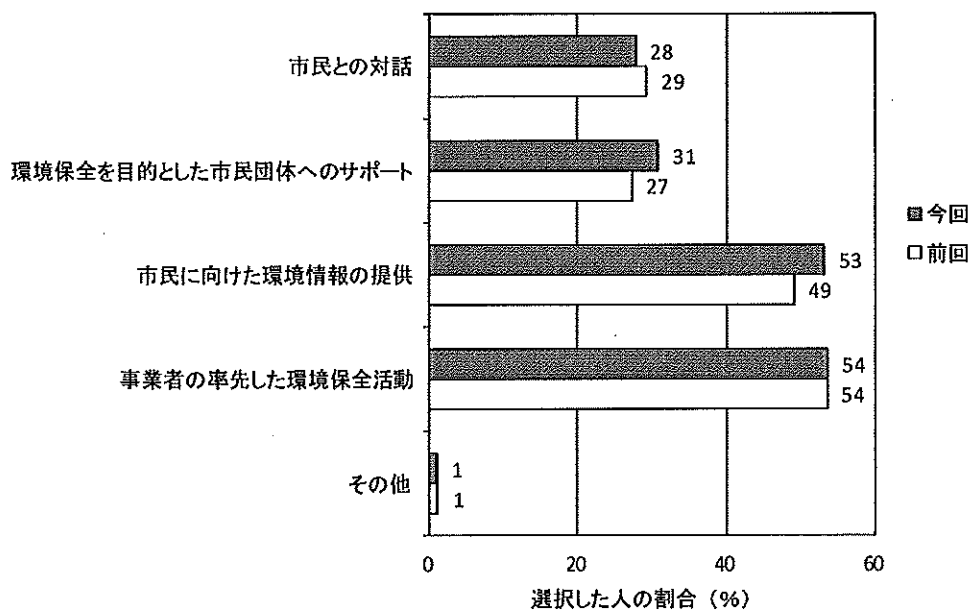
【問 16】あなたが環境保全のために事業者に望むことは、どのようなことですか。
あてはまるもの2つに○をつけてください。

事業者に望むことについては、「事業者の率先した環境保全活動」を選択した人が54%で最も多く、次いで「市民に向けた環境情報の提供」の53%であり、前回と同様な傾向となっている。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合 (%)
1 市民との対話	199	28
2 環境保全を目的とした市民団体へのサポート	221	31
3 市民に向けた環境情報の提供	381	53
4 事業者の率先した環境保全活動	384	54
5 その他	7	1
回答者数	716	—

前回との比較



【その他(今回)】
・事業者のモラル
・やっているフリじゃなくホントにちゃんとやること。 など

2.6 望ましい花巻市について

【問 17】10年後の花巻市はどのようにあるべきだとお考えですか。一番重要だと思われるもの1つに○をつけてください。

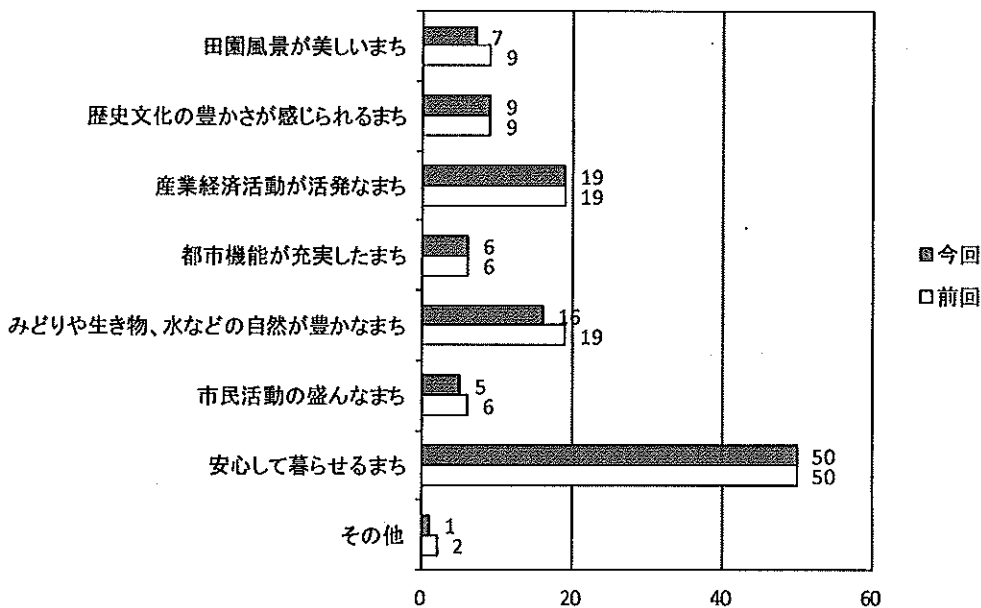
10年後の花巻市については、「安心して暮らせるまち」を選択した人が50%で最も多く、次いで、「産業経済活動が活発なまち」の19%、「みどりや生き物、水などの自然が豊かなまち」の16%であり、前回と同様な傾向となっている。

集計結果

選択肢	件数	選択した人の割合 (%)
1 田園風景が美しいまち	48	7
2 歴史文化の豊かさが感じられるまち	65	9
3 産業経済活動が活発なまち	138	19
4 都市機能が充実したまち	42	6
5 みどりや生き物、水などの自然が豊かなまち	111	16
6 市民活動の盛んなまち	35	5
7 安心して暮らせるまち	361	50
8 その他	10	1
回答者数	716	—

注：複数回答あり

前回との比較



【その他(今回)】

- ・全体としてバランスが取れてないと表面・一面だけの美人みたいなもの。住んでいて良かったと思えるためには地域毎のコンセンサスが重要かと考えます。
- ・ストレスの少ない町
- ・都会にあるような施設を作るべき！
- ・金持ちが市政を左右させないこと
- ・出生率が高い市
- ・産業廃棄物最終処分場がない水や空気がきれいなまち
- ・子供がたくさんいて笑顔でくらせる町
- ・活気あふれるまち、若者と高齢者が共存できる住みやすいまち など

選択した人の割合 (%)

2.7 自由意見

【問 24】環境について思うこと、感じること、環境に関する行政への意見、提案など、意見がありましたら、自由にお書きください。

環境に関する市民の意見の例は、以下のとおりである。

なお、意見一覧は、資料集に掲載した。

項目	件数	意見の例
大気環境 (大気質、騒音等)	15	<ul style="list-style-type: none"> ・未だに住宅地で野焼きをしている。ダイオキシン等有害物質を発生させる行為をなくす対策を強めてもらい、安心してらせる環境をつくってもらいたい。 ・近くに道路が通ってうるさくなった。便利と環境を両立するのは言うのはかんたんだけどやるのはむずかしい。 ・5年前にこの市に来ましたが、今でも空気が軽くてきれいだなあと思ったことが忘れられません。
水環境	10	<ul style="list-style-type: none"> ・北上川の水質の改善と流域の環境整備を希望します ・下水道の変更は地域によりまだ進んでいない所が多く、生活排水等が出ている。個人の金銭的な負担も多いので、補助金等の支援があれば良いと思う。 ・源流地帯であるので水質の浄化は地域全体で取組むことにより成果が上ると思う。界面活性剤の影響が大きいのではないだろうか。
自然環境	15	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地等に対策を望む。 ・枯れた松が目につく。対策をすすめてほしい。 ・自然は自然のままに、あまり手を加えず、できるだけそのまま保存してほしいです。 ・里山が荒れている(世代が変わって管理されていない)。
動植物	8	<ul style="list-style-type: none"> ・カッコウ、ホトトギス、フクロウ等の鳴き声を聞くことがなくなった。ツバメ、スズメも目に見えて減った。トンボ、ホタルなどの小さい虫セミ類も同様、代ってカラスが増えている。カラスは人間と同じものを食べるからなのか…。年に何度かウグイスの声を聞くことがあるがそれがうれしい。 ・「花巻はどこでも螢の飛交うところ」にしたい。 ・春夏から秋になるとシカ、熊などが出ます。熊が一番こわいです。作物をあらされます。
公園・美化	20	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子供たちが安心してあそべる場所がない。遊具だけではなく、川や草や木でふれあひあそべる場所もほしいのではないのかと思う。 ・町内会等で花壇を作り、手入れしているのは大変よろしい。 ・街中にはきれいに花だんに草花を植えて管理までできている所もたくさんあるようだが、少し外れると路肩や活用されていない花だんが草だらけになっていて通行に支障をきたしているところもある。 ・農用地の道端は補助金の効果もあり草刈りがされていて良いが、住宅地、国道、県道で雑草が刈取りされず非常に残念である。
街づくり	16	<ul style="list-style-type: none"> ・あまりデザインされた環境整備は好みません。常々人々が手入れを簡単に出来る(限界がありますが)道・広場・緑地等を維持できることが良いと思います。 ・今後新しく作る施設には新エネルギーを必ずつけること。今後新しく作る道路には必ず歩道、自転車道をつけること。 ・花巻市街を通る度に感じる。シャッターの降りてる店が多い。従って、町を歩いている人間も少ない。若者にとって魅力的な場所が無い。従って活気が無い街である。空き店舗を若者達に提供してみてもどうか？秋祭りだけでなくもう少しイベントを増やしてみてもどうか？ ・身近な所の史跡や記念館などはわかりますが、色々な所のマップなどがあれば良いと思います。 ・空家になって家の回りが荒地になってしまっている。
廃棄物・ゴミの散乱	25	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかは人目もあってかゴミのポイ捨てなどは少ない気がしますが、人気のない道などにはまだまだゴミ、タバコなどが捨てられているので、対策を立てて無くして欲しいです。 ・環境については、すでに市民一人一人が意識を持っていると思っていま

項目	件数	意見の例
		<p>した。ゴミ、リサイクルについてもしかり。ただし、値の高いリサイクル商品の場合は金額の安いリサイクルではない商品を買ってしまいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道県道市道如何なる道路にピンカン、紙クズ段ボールが投げられる様子なので、自分の家庭だったら、ありえないのにと、反省させられます。 ・生ゴミを軽減する為に、家庭で肥料に出来る物をもっと普及させたら良いのではないのでしょうか？ ・通学路でのポイ捨てゴミの散乱が不快に感じるけれど、すぐに無くなっていて、業者の方々の力の大きさを感じました。 ・もうすぐ花巻まつりがあるが、ここ数年祭りの後の道のポイ捨てがひどいように感じる。来場客のマナーの問題だが、実際行ってみるとゴミ捨て場があまり無かったり見つからなかったりして不便に感じることも多い。来場客への注意喚起と共に、ゴミ箱をもっとたくさん置くなどするともっと良い気持ちで祭りを行えると思う。
安全・安心	7	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい景観は地元の人々が日々の営み(努力)」で作られてきたものですが、それがあの一瞬にして失ってしまうことにならないために、山や川のある地域なので国や県、市がダムや堤防の点検そして山の地質調査をして防災の強化を続けていただきたい。 ・農業を使用せずに野菜・果物・米や雑穀等を育てることで、小さな生物達の命も、空気も、川も山も汚されず、食の安全等が保たれるのでは。
地球環境・エネルギー	13	<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化が気になります。進行すると、今みたいなゲリラ豪雨、急な竜巻発生、冬への影響など色々いわれていますがどうなのでしょうか・・・。 ・太陽光などの自然エネルギーへの補助がもう少し増えればきりかえたい。(高すぎて、手が届かない)葛巻町のような風力、バイオマスエネルギー、水力等のとりに組みを花巻市でも積極的にとり入れるべきではないでしょうか？ ・雪利用のエネルギー開発は行われているのでしょうか？ぜひ、開発してほしいです。
放射能	2	<ul style="list-style-type: none"> ・私の女房は山から取ってきた、山菜、きのこを食べなくなりました。放射能が基準内といえども0ではないですし、宮城県人は放射能を一杯吸い込んで大変だと思います。 ・本年5月に庭先の野菜(ニラ)放射能濃度測定の結果 52Bq/kg。200km離れていても、影響することで、大変びっくりしている。
コミュニケーション	5	<ul style="list-style-type: none"> ・環境と市民が両輪。市民が(環境とは別に)快適に、おだやかに過ごせるまちづくりをお願いしたい。役所と市民が遠い感じがする。 ・年に何回か行政と市民の話合いの場があればいい(各町内会)。
市民の意識・行動	17	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が関心を持てるようににもっと努力して下さい。もっと自然と仲良くできる施設やイベントなどを増やして楽しく過ごせるようにお願いします。 ・一人ひとりが環境について、意識を持つことが大切だと思います。次世代に続く、郷土愛につながることを信じます。 ・市民一人ひとりの参加意識がうすいのでは？花巻は他の地域に比べて出遅れているが、反面自然が残ってる方かな。温泉が多くあるので何とかアイデアで魅力ある温泉スポットにして欲しい。他の地区に比べて花巻は何でも発想が少ないのでは？もっと研究して発展して欲しい。 ・自然と人間生活の調和が環境問題であるのだから、結論は人間生活の抑制に求めていかなければならない。 ・大人のマナーの悪さが、子供に伝わっている。(それで良いと子供は思う)自分さえ良ければという人が多いのでは？自分もそう思われたい様、気をつけているつもりだが、はたしてどうか！！いつも自問自答しています。全ては個人の意識にあるのでは？ ・人口減少、老人増加、税収減、気候変動等、マイナス要素が多く考えられる。これからをどう環境整備していくか、市民の(特に助成のちから、人材活用)活発な協力体勢が必要と思われれます。
そのほかの行政への要望	42	<ul style="list-style-type: none"> ・環境行政に一言。公害のない美しく清らかな風景が良い環境とするなら、そこに住む人間の心も、清潔でありたい。市民の心が出来てなければ、周囲が如何にきれいでも、幸せとは言えない。美しい心を持った市民同志の環境も又大切である。一考を望む。 ・アンケート結果を報告して頂きたい、また、その結果から市としてどう進

項目	件数	意見の例
		<p>めていくかの指針などを提起頂ければ幸いです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まである物を大切にすることも大切ではあるが、現状であってはならない物(壊れた施設や空家等)の処理、対応を行う事は最も大切。 ・提案等はよくされるが、具体的な動きはないように思います。自転車で観光できる街等、実感が内外の人にある活動がインパクトにつながると思います。 ・今は使いすての時代。子供達に物の大切さを教えてくれたらいいと思います。 ・手を洗う時は石けんで、とか、油汚れのひどいお皿は古布で拭いてから、など、誰でもすぐできることを広報などに毎号載せて、推進したら良いと思います。 ・みんなが責任を持つべき。一人ひとりがやらないと改善されないと思う。電気代とか節約できた家庭には賞金とかどうですか？商品券とか。そうでもしないと必死に取りくまない気がします。 ・環境について、どのように市が取り組んでいるのかを広報等でわかりやすく知らせてほしい。 ・この度の広島のを災害を想うに新しい企画、改良は宜しくお願い致します。現在は良いところだと思って居ります。
環境全般	21	<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケート調査を基本に、市民が一体となり一層の環境整備、住みよい町づくりにすべての仕事に平等であり大切であることをお互いに認識し、この街に生きる喜びを感じ得る花巻市になってほしい。 ・花巻市に住んで30年あまり、自然災害も少なく、農産物も豊富で、おいしく、暮らしやすく大変気に入っています。このような環境が今後も続いていくことを願っています。 ・一斉清掃と国で使っている農地、水、環境保全運動ぐらいしかわかりません。もっと自然を生かした環境問題にとりくむべきではないか。 ・環境を整備して町を活発にすることは大切なことですが、宮沢賢治のような精神でどこにも負けないゆったりした静かなイーハトーブの町にしたいです。 ・人間は自然と共存しなければならない。広島の災害も人間が山を切り崩して自然を無視した結果の末だと思う。産業革命が進み、大量生産や農薬、添加物を使用した物は、空気や水、人間の心を汚し、病気をつくり、生物がいなくなったのも人間が自然を無視したからだ。今後改めないと生物がいなくなり人間も生きていくことができないでしょう。人間は死んだら土にかえります。ですから原点に立ちかえって自然を尊重していただきたいものです。未来の子供達のためにも。

2.8 まとめ

(1) 地域の環境について

身の回りの環境は、約80%の人が“良くなった”または“変わらない”としており、比較的良好と捉えられている。

良い環境イメージとしては、北上川、豊沢川、早池峰山に代表されるようなきれいな川、さわやかな空気、緑豊かな山・森林が多く挙げられ、散乱ゴミ、廃棄物、川の水質が改善されてきたと捉えられている。

悪い環境としては、散乱ゴミがイメージに多く挙げられ、ゴミの不法投棄を含めたゴミ問題への関心が高いほか、農地等の荒廃や空家や林の放置、閑散とした商店街といった問題も重要視されている。

前回と比較すると、関心の高い項目は同様であるが、散乱ゴミが減ったが48%から53%に増加し、ゴミの不法投棄が増えたが51%から39%に減少するなど、ゴミ問題に改善の傾向が伺える。

また、居住地域別にみると、良くなったと感じている人の割合は東和地域で最も多く、散乱ゴミの改善がその要因になっているものと考えられるが、散乱ゴミが増えたとする人も多く、東和地域での関心の高さが伺える。

(2) 環境に配慮した行動について

環境配慮行動では、70%以上の人を実行しているのが、前回同様、適正な冷暖房、ポイ捨てしない等であり、買物袋の持参が前回より増加している。一方、環境行事への参加、環境問題を話し合うは、多少減少しており、環境問題への“慣れ”が伺えるが、環境活動・学習への関心の状況は前回同様となっている。

環境情報については、花巻市の施策への関心が高いが、ゴミの出し方等を知りたいが前回の48%から41%に減少しており、より定着してきた状況が伺える。

(3) 行政に望む施策について

行政に期待する支援については、前回同様、学校や社会での環境教育を期待する人が多いほか、新エネルギー導入への助成を選択した人が前回の25%から38%に増加している。

また、施策については、前回と同様、「市民・事業者・行政が一体となり取り組める仕組みづくりを行う」と考える人が多い。

(4) 望ましい花巻市について

10年後の花巻市については、前回同様、「安心して暮らせるまち」、「産業経済活動が活発なまち」、「みどりや生き物、水などの自然が豊かなまち」が重要と考えられている。